

(21) 行政系施設：庁舎等

1) 施設概要

本市の庁舎等は、21 施設あります。総延床面積は約 8 万㎡で、庁舎については市が保有する施設の 3.1%を占めています。

築年数の状況は、築 31 年以上の施設が 16 施設、築 21 年以上 築 30 年以下が 2 施設、築 20 年以下が 3 施設です。

①施設一覧（令和 6 年 4 月 1 日現在）

窓口機能一覧

No	名称	行政区	建築年度	築年数	延床面積 (㎡)	施設機能				
						庁舎※1	公民館	図書室	児童館 (室)	その他
1	熊本市庁舎(中央区役所)	中央区	昭和 56 年	43	39,686.57	◎				
2	市役所別館(駐輪場)		昭和 60 年	39	3,401.16					※2
3	大江交流室		昭和 62 年	37	267.03		○		○	
4	東区役所	東区	平成 23 年	13	5,036.30	◎				
5	託麻まちづくりセンター		昭和 55 年	44	350.84	○	○	○	○	
6	秋津まちづくりセンター		昭和 60 年	39	320.61		○	○	○	
7	東部まちづくりセンター		昭和 52 年	47	255.34		○	○	○	
8	西区役所	西区	平成 24 年	12	5,129.32	◎	○	○	○	
9	河内まちづくりセンター		昭和 58 年	41	2,766.50	○				
10	河内まちづくりセンター 芳野分室		昭和 58 年	41	190.09	○				※3
11	花園まちづくりセンター		平成 2 年	34	158.78		○	○	○	
12	南区役所	南区	平成 7 年	29	3,842.29	◎				
13	飽田まちづくりセンター		平成 8 年	28	1,066.02		○	○		
14	天明まちづくりセンター		平成 3 年	33	954.42	○	○	○	○	※4
15	幸田まちづくりセンター		昭和 57 年	42	265.49	○	○	○	○	
16	南部まちづくりセンター		昭和 62 年	37	280.60		○	○	○	
17	城南まちづくりセンター		令和 2 年	4	3,788.24	○				※5
18	北区役所	北区	平成 3 年	33	6,963.77	◎				
19	北部まちづくりセンター		平成元年	35	3,422.19		○	○		※6
20	清水まちづくりセンター		昭和 59 年	40	261.41	○	○	○	○	
21	龍田まちづくりセンター		昭和 54 年	45	346.25	○	○	○	○	
合 計					78,753.22					

※1 ◎…本庁舎・区役所、○…総合出張所・総合出張所分室

※2 4 階以下は有料駐輪場

※3 芳野コミュニティセンター併設

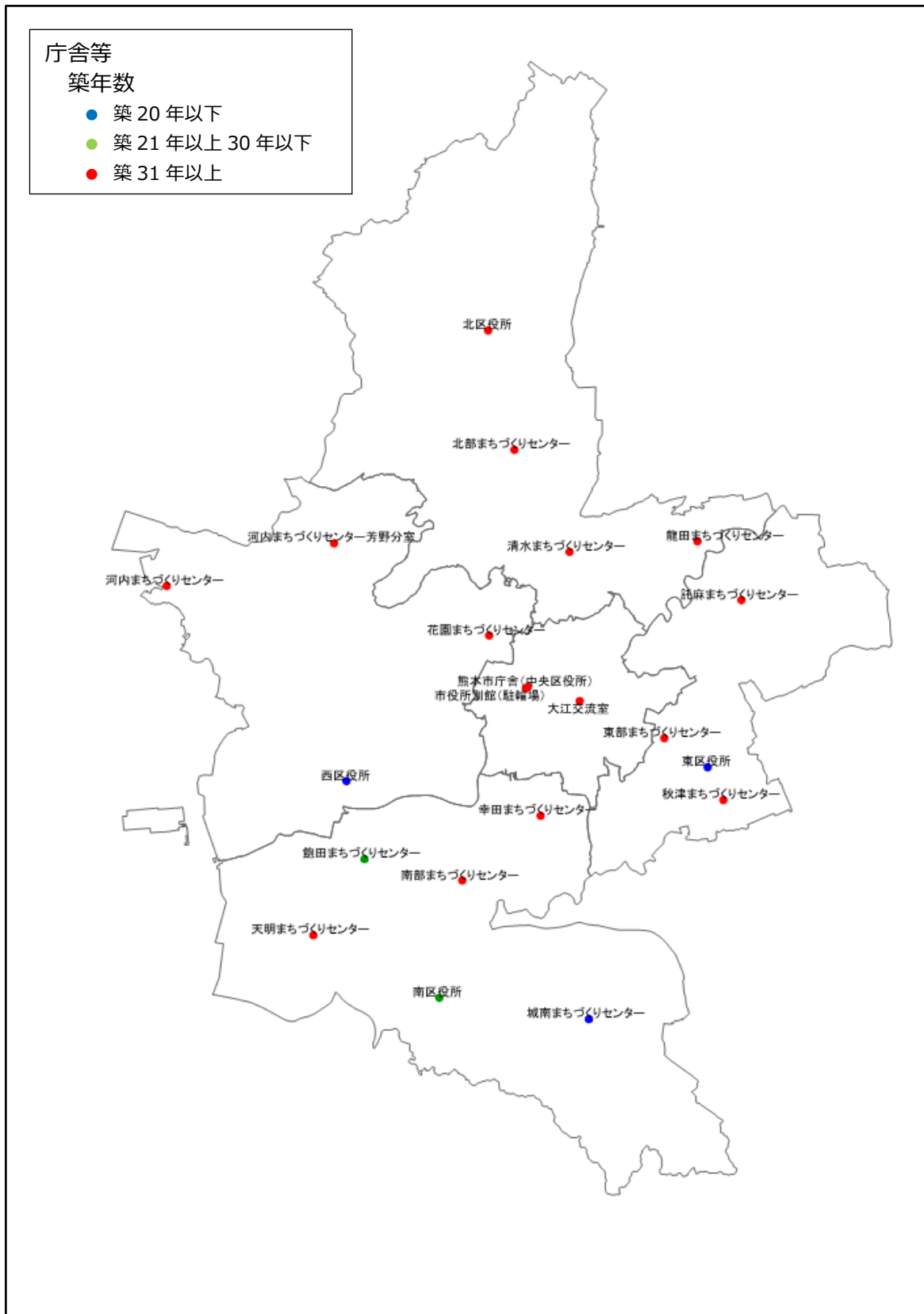
※4 天明ホール併設

※5 城南老人福祉センター併設

※6 北部土木センター併設

②配置状況

図表 施設配置図：全体（令和6年4月1日現在）



2) 実態把握

① 運営状況

庁舎開庁時間 8:30～17:15 【閉庁日 土日祝日・年末年始】

区役所・総合出張所で取り扱う主な業務（令和6年4月1日現在）

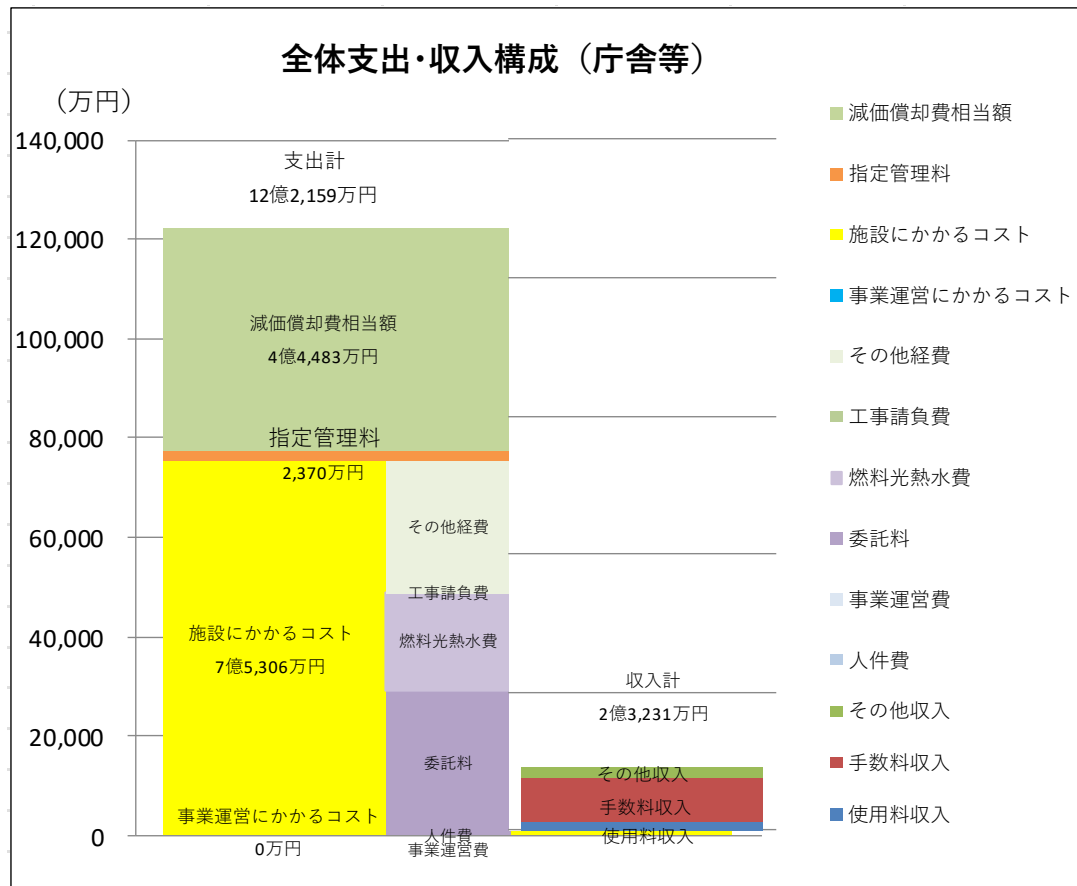
主な手続き		手続き場所	
		区役所	総合出張所 ・分室
住民関係			
住民票	住民票の写し、住民票記載事項証明(世帯全員・一部)	●	●
	除かれた住民票の写し(除票)	●	●
	不在住証明	●	●
戸籍関係 証明書	戸籍全部事項証明(戸籍謄本)、戸籍個人事項証明(戸籍抄本)	●	●
	戸籍附票(全部・一部)	●	●
	除附票、改正原戸籍、身分証明、届書受理証明、不在籍証明など特殊な証明	●	●
個人番号カード、通知カード、公的個人認証サービスに関すること		●	▲
印鑑登録証明		●	●
印鑑登録		●	●
各種届出(転入・転出・転居・出生・死亡・婚姻など)		●	●
国民健康保険・後期高齢者医療保険・国民年金に関すること		●	●
税関係			
納税証明(市県民税・固定資産税・法人市民税・軽自動車税等)		●	●
所得・課税証明(市県民税)		●	●
固定資産税証明(資産・評価・公価・無資産)		●	●
自動車臨時運行許可、原付・小型特殊自動車の標識交付・廃車・名義変更		●	●
市税の収納		●	●
保健福祉・子育て関係			
保険料の収納(国民健康保険・後期高齢者医療保険・介護保険)		●	●
要介護認定、おでかけICカード、り災証明に関すること		●	●
障がい福祉に関すること(重度心身障がい者医療費助成、障がい者手帳、療育手帳など)		●	●
自立支援医療に関すること(精神通院・更生医療)		●	●
生活保護に関すること		●	▲
ひまわりカード、児童手当・児童扶養手当、ひとり親医療、親子健康手帳に関すること		●	●
その他(福祉タクシー券、日常生活用具給付、有料道路割引、NHK受信料減免、改葬許可など)		●	●

②コスト状況

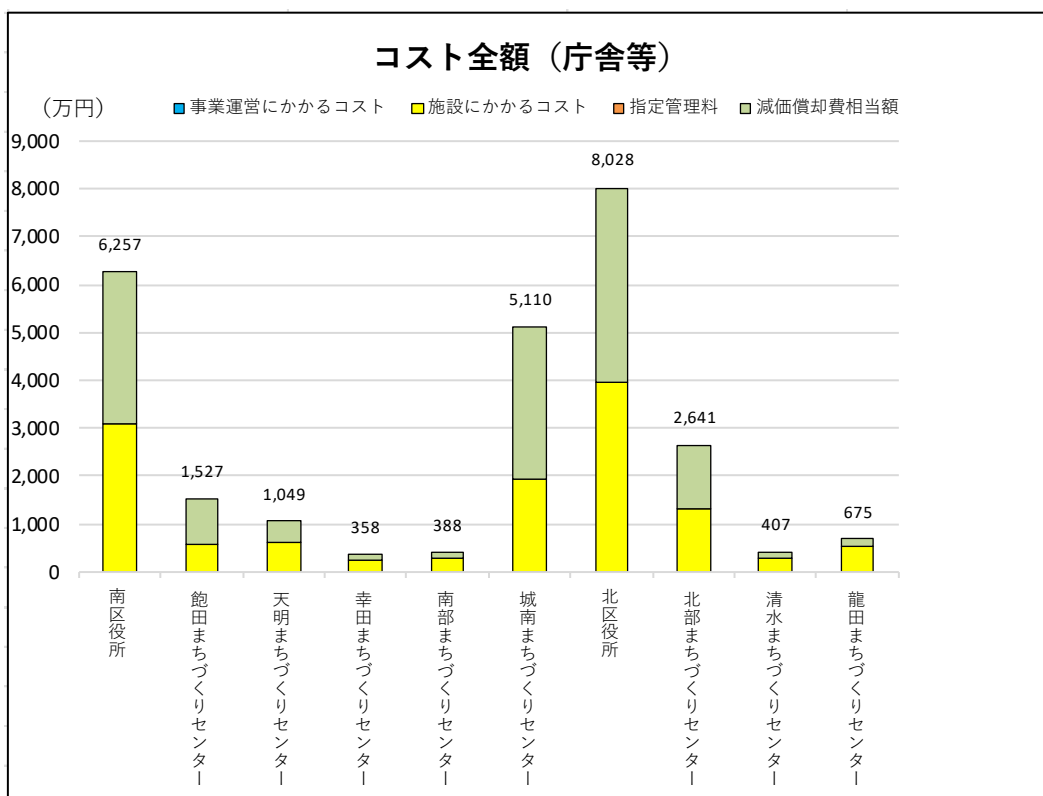
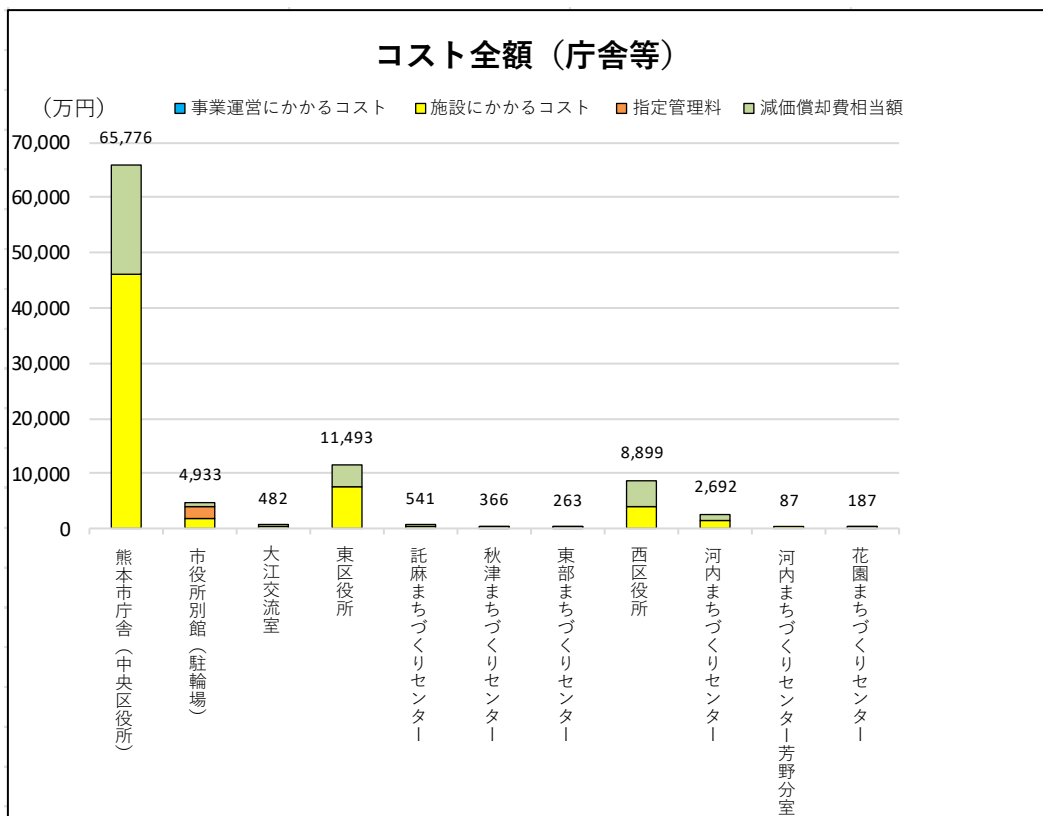
年間トータルコストは、12億2,159万円です。このうち、減価償却費相当額は4億4,483万円（36%）、施設にかかるコストは7億5,306万円（62%）で、指定管理委託料にかかるコストは2,370万円（2%）です。

施設別コストで比較すると、熊本市庁舎の6億5,776万円が最も高く、次いで東区役所の1億1,493万円となっています。

図表 全施設トータルコスト（令和5年度）

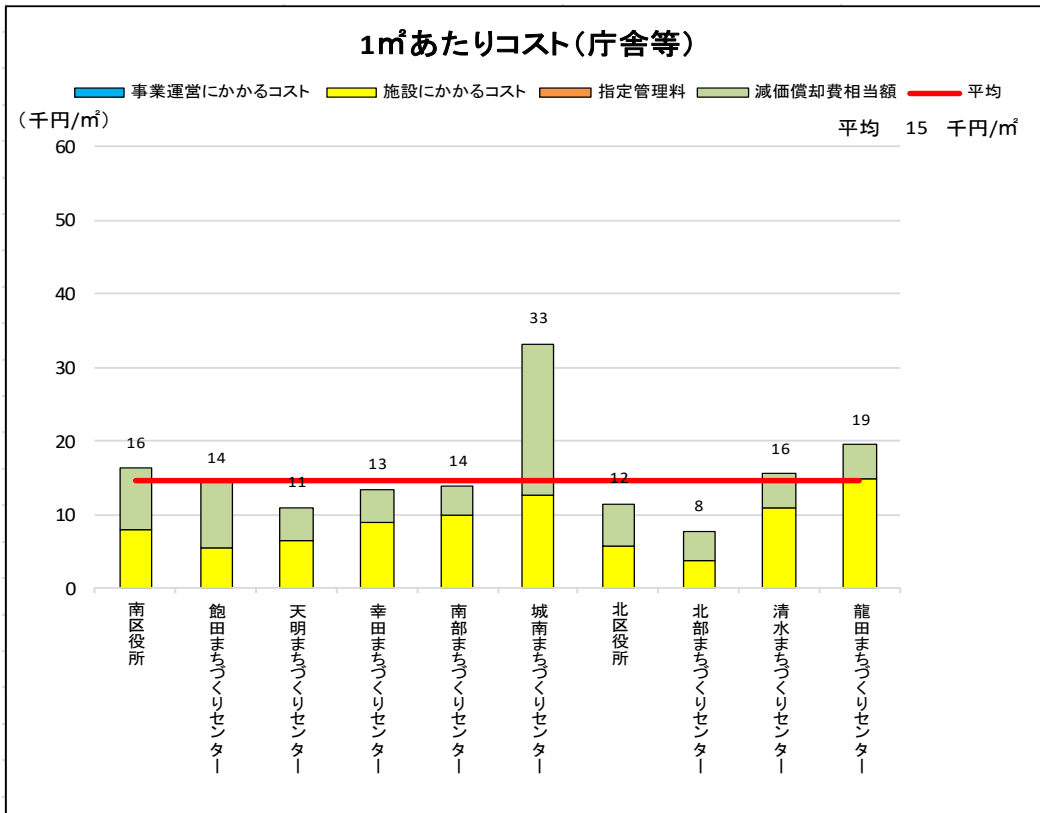
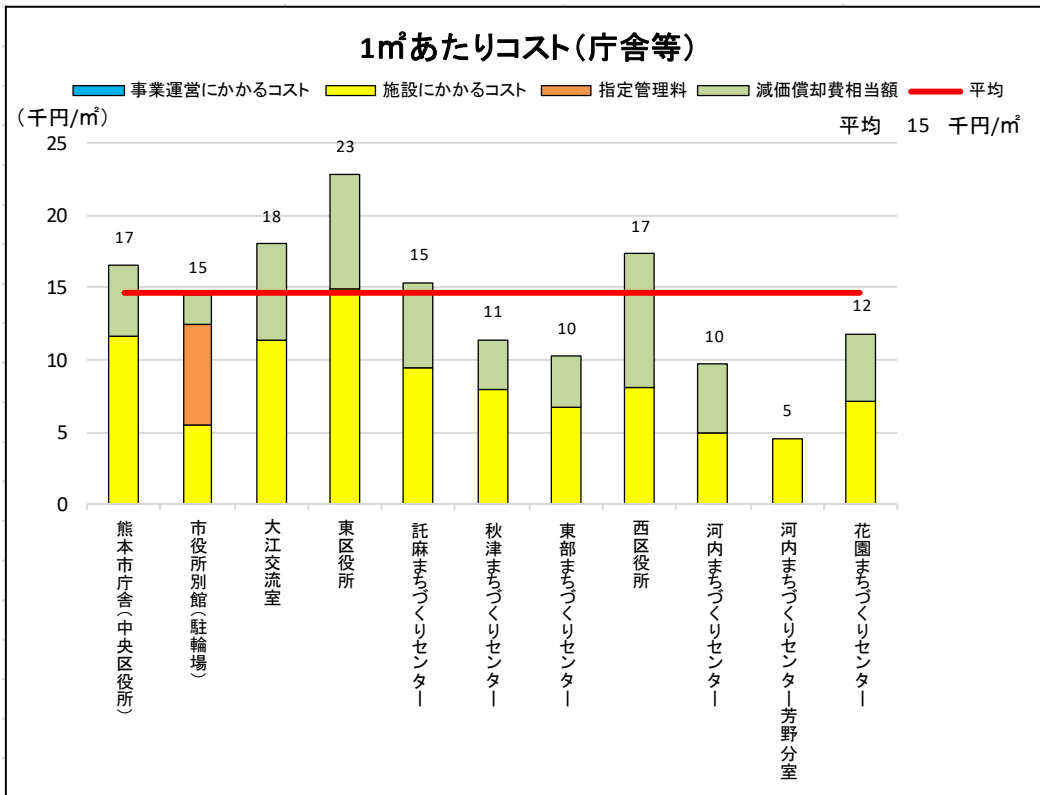


図表 施設別コスト一覧（令和5年度）



施設別の延床 1 m²あたりコストの平均は、15 千円/m²です。最も高いのは、城南まちづくりセンターの 33 千円/m²です。

図表 施設別延床 1 m²あたりコスト (令和 5 年度)

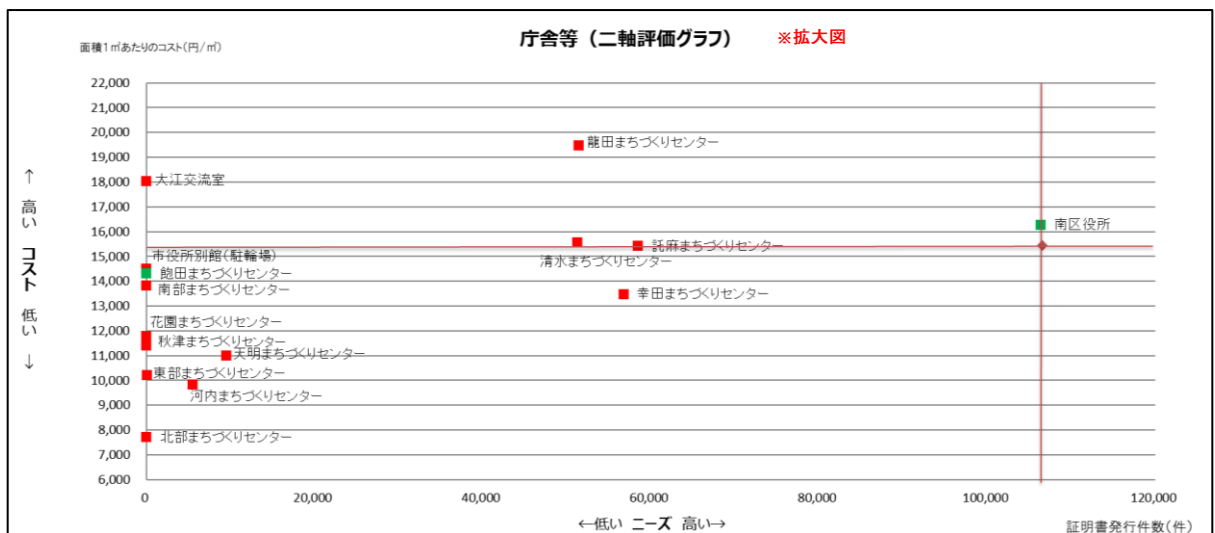
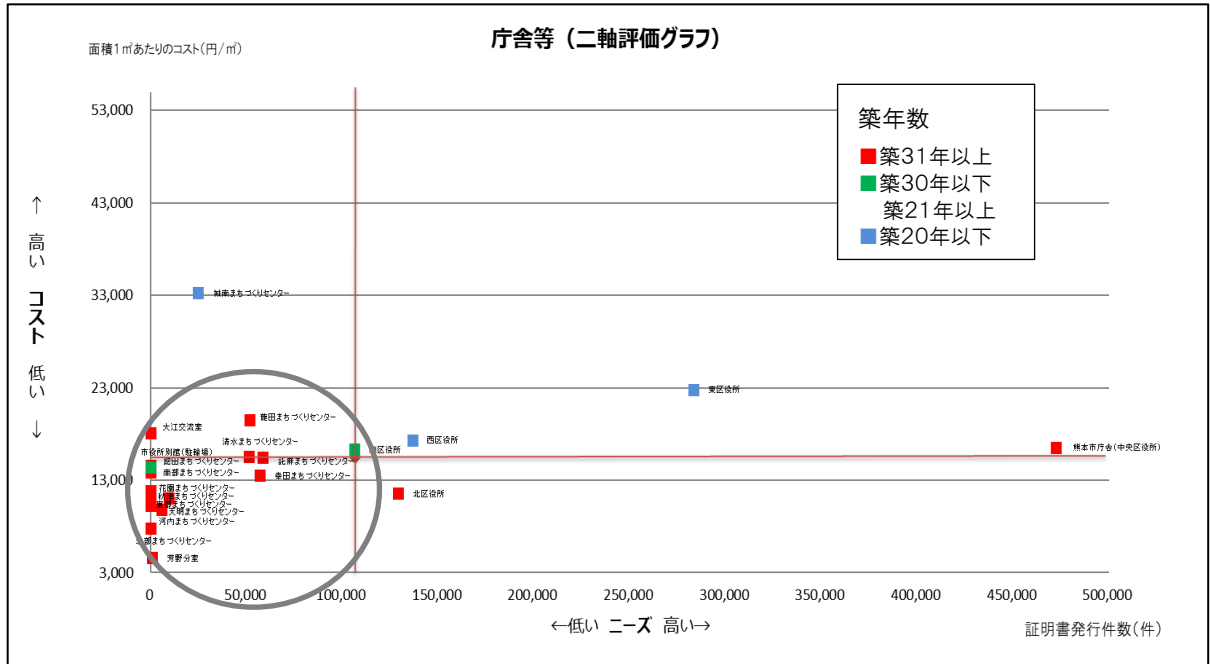


③評価・分析

下図では、コストを面積 1 m²あたりコスト、ニーズを証明書発行件数として各施設をプロットしています。証明書発行数は、年間 651 件から 48 万件程度まで、大きな開きがあります。

横軸である証明書発行件数の平均は 106,604 件で、縦軸である面積 1 m²あたりコストの平均は 15,452 円/m²です。

図表 二軸評価（令和5年度）



3) 総合管理計画における施設分野別方針

方針
1

資産総量の適正化

- ・ 公民館と一体的に利用されている施設も多いことから、公民館のあり方とあわせて機能の見直しについて検討します。

方針
2

施設の長寿命化の推進

- ・ 個別長寿命化計画に基づき、施設の長寿命化はもとより安全性の確保に取り組みます。

方針
3

施設運営に要する総コストの削減

- ・ 花畑町別館跡地については、庁内での慎重な検討を踏まえ、民間活力の活用を含め、跡地利用に関する方針を決定します。

(22) 行政系施設：その他行政系施設

1) 施設概要

本市のその他行政系施設は、9 施設あります。総延床面積は約 1 万 3 千㎡で、市が保有する施設の 0.5%を占めています。

築年数の状況は、築 31 年以上の施設が 5 施設、築 21 年以上 築 30 年以下が 3 施設、築 20 年以下が 1 施設です。

①施設一覧（令和 6 年 4 月 1 日現在）

No	名 称	所 在 地	建築年度	築年数	延床面積 (㎡)	設置目的
1	ふれあい文化センター	中央区本荘 4 丁目 6 番 6 号	昭和 51 年	48	1,849.43	市民のふれあいと連携を図るとともに、その生活文化及び福祉の向上に資するため。
2	植木ふれあい文化センター	北区植木町宮原 912 番地	昭和 55 年	44	774.40	市民のふれあいと連携を図るとともに、その生活文化及び福祉の向上に資するため。
3	森林学習館	北区貢町小萩	昭和 60 年	39	452.36	市民が森林とのふれあいを通じて緑化及び自然保護に対する意識の高揚を図るための学習、活動の場として設置
4	環境総合センター	東区画図町大字所島 404 番地 1	平成 6 年	30	4,270.85	環境の保全及び保健衛生の向上に対する意識の高揚を図るため
5	計量検査所	東区水源 2 丁目 1 番 4 号	平成元年	35	540.95	計量制度に基づき、定期検査や立入検査等を実施し、消費者保護や住民サービスの向上に寄与するため。
6	立田山憩の森管理センター	北区龍田陳内 2 丁目 43 番 23 号	平成 7 年	29	170.00	生活環境保全林「立田山憩の森」の保全維持管理をする管理人の常駐所、資材保管、機材設置のため
7	小島河川防災センター	西区小島 6 丁目 10 番 10 号	平成 14 年	22	580.80	河川における洪水時等における円滑かつ効果的な水防活動、緊急復旧活動等を行う拠点施設として設置
8	東区土木センター	東区佐土原 3 丁目 1 番 65 号	平成 27 年	9	2,148.06	行政庁舎
9	中央・西区土木センター	西区蓮台寺 5 丁目 7 番 1 号	平成 2 年	34	2,579.50	行政庁舎
合 計					13,366.35	

※ 南区土木センターについては、南区役所内に併設されています。

※ 北区土木センターについては、北部まちづくりセンター内に併設されています。

※ 小島河川防災センターは休館中です。



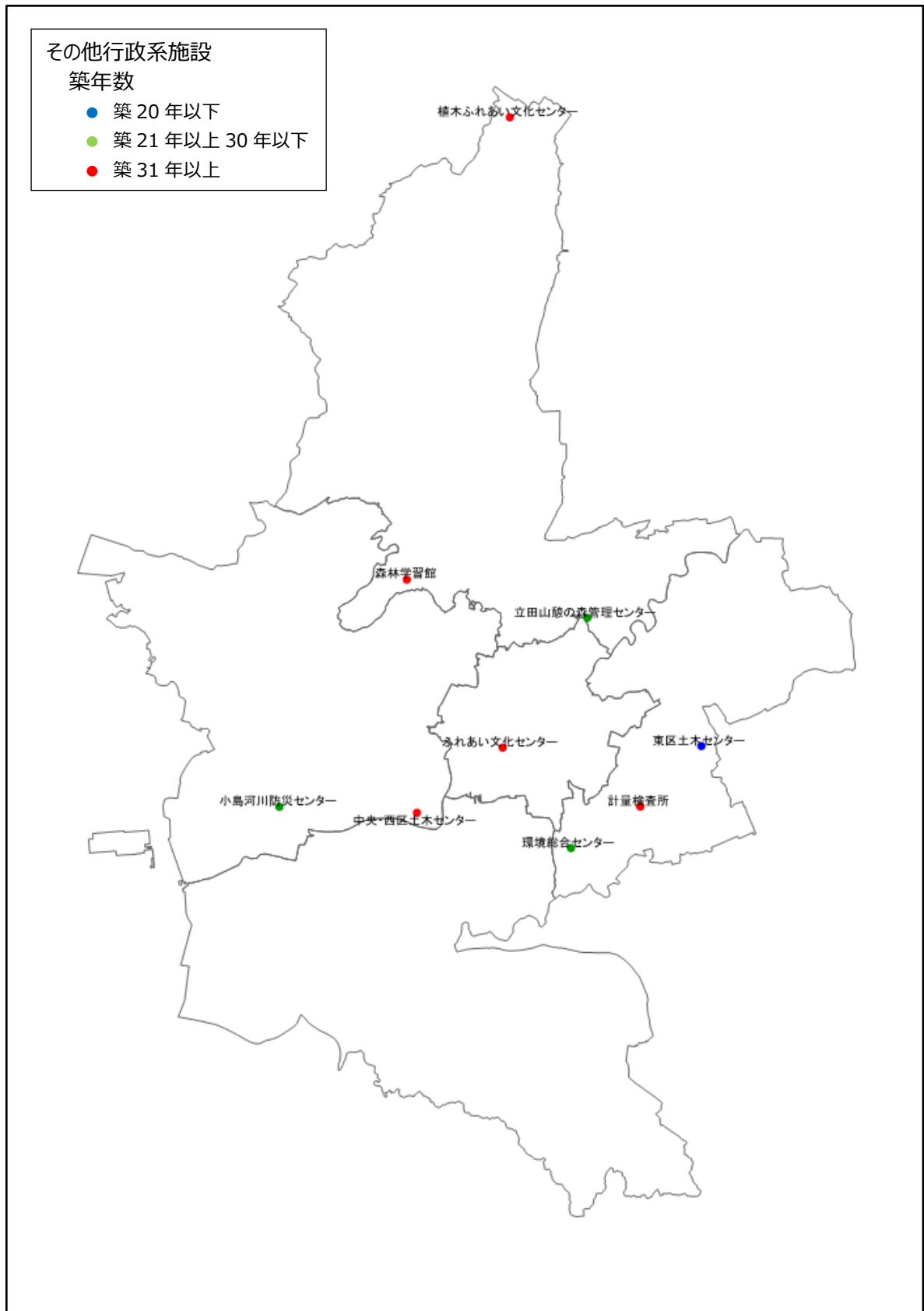
計量検査所



東区土木センター

②配置状況

図表 施設配置図：全体（令和6年4月1日現在）



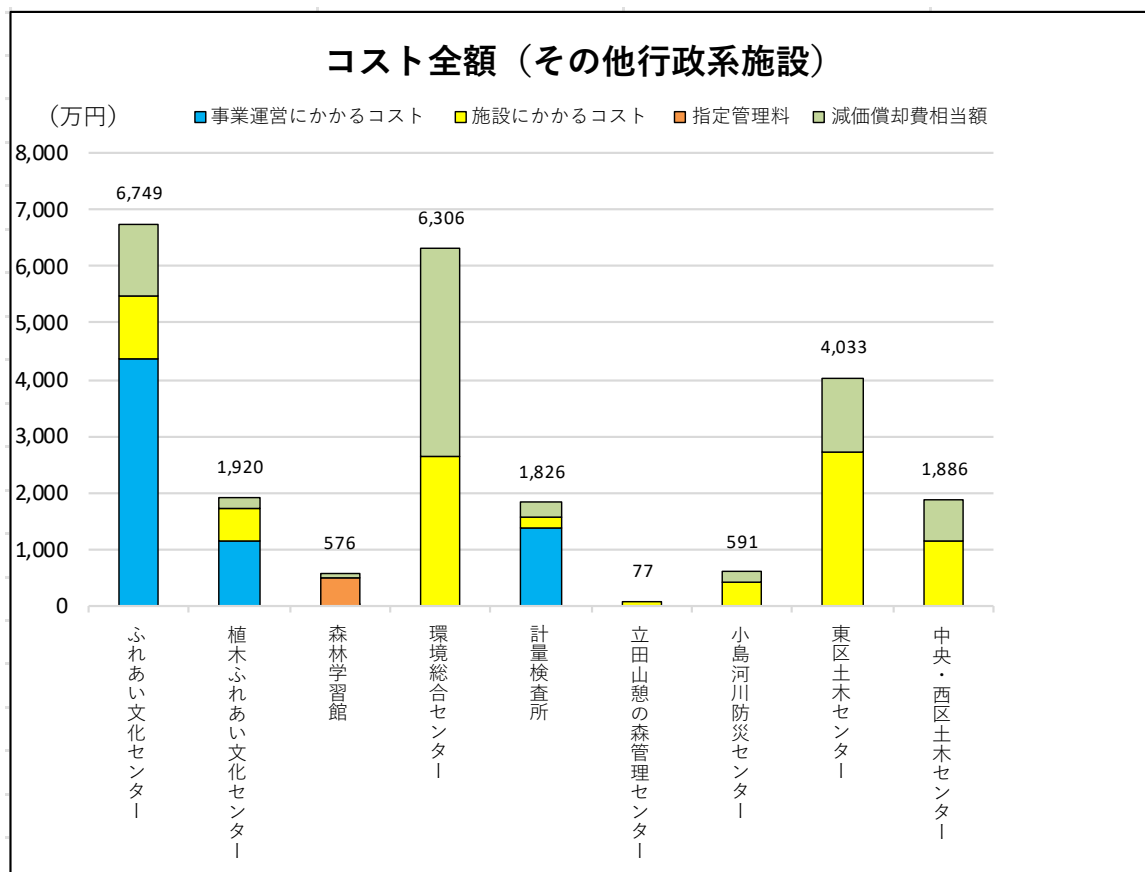
その他の行政系施設は、南区を除く市内に9箇所配置されています。

2) 実態把握

①コスト状況（令和5年度実績）

施設別コストは全体で2億3,963万円です。ふれあい文化センターの6,749万円が最も高く、次いで環境総合センターの6,306万円となっています。森林学習館は、指定管理者制度が導入されている施設です。

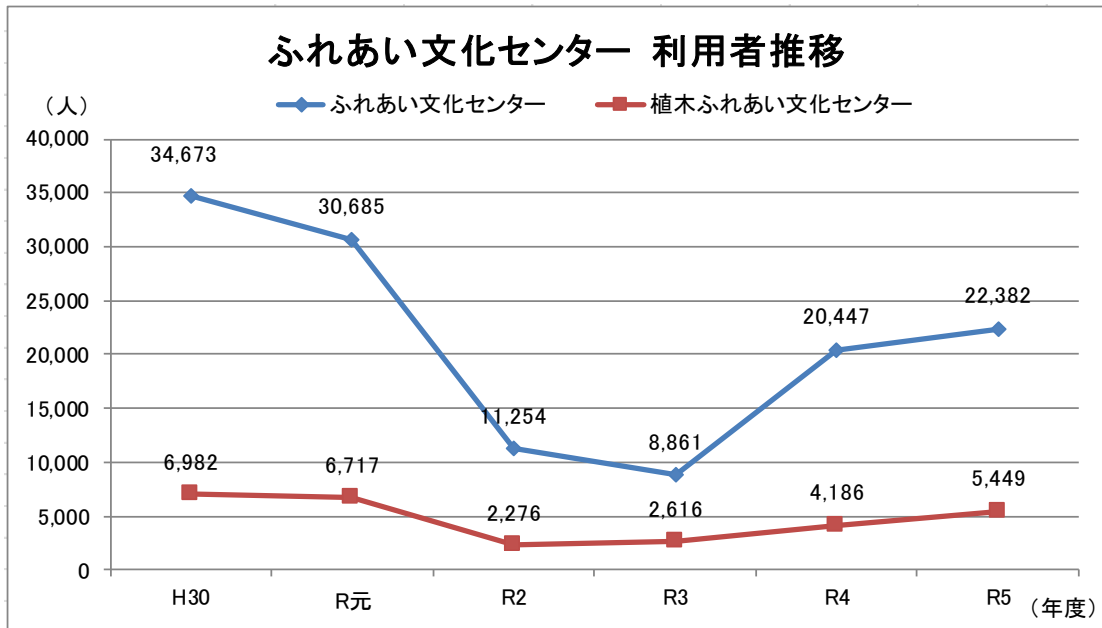
図表 施設別コスト一覧（令和5年度）



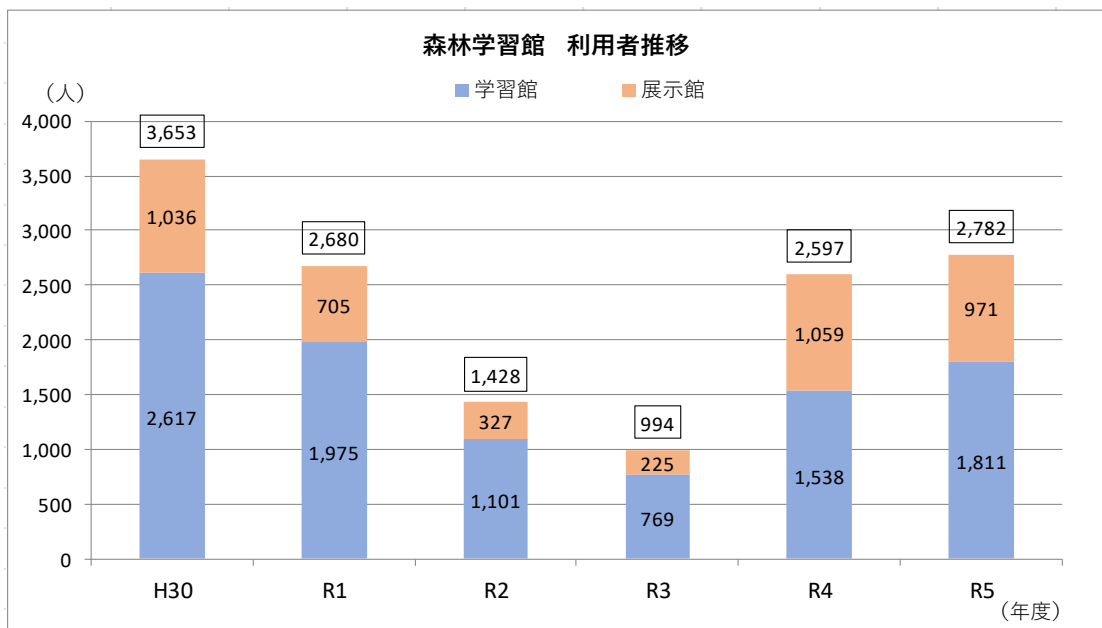
※環境総合センター、計量検査所、立田山憩の森管理センター、東区土木センター、中央・西区土木センターについては、庁舎等に準じて人件費を計上していません。

②各施設の利用状況（平成 30 年度～令和 5 年度）

○ふれあい文化センター



○森林学習館

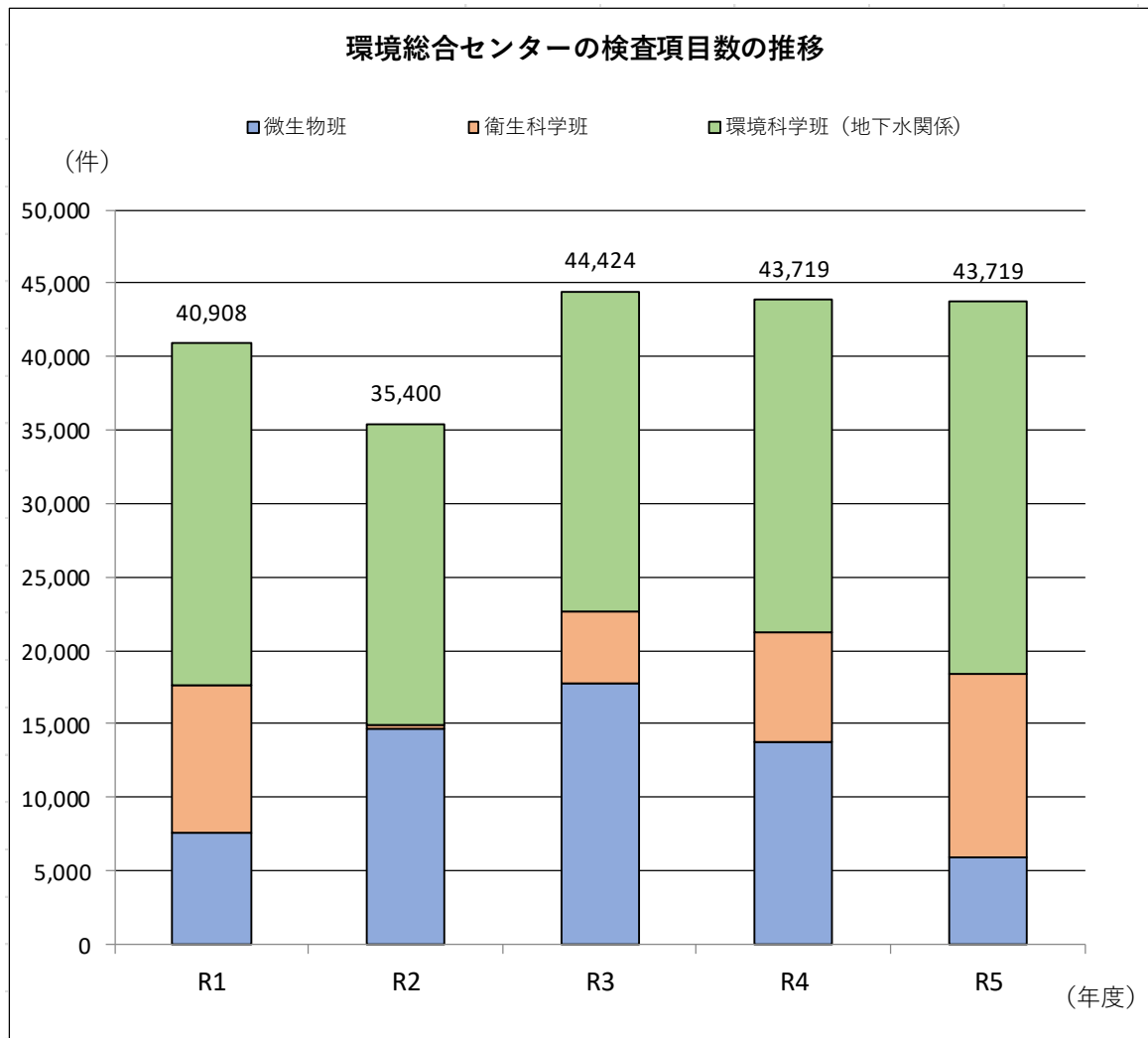


植木ふれあい文化センター



森林学習館

○環境総合センター



環境総合センター（外観）

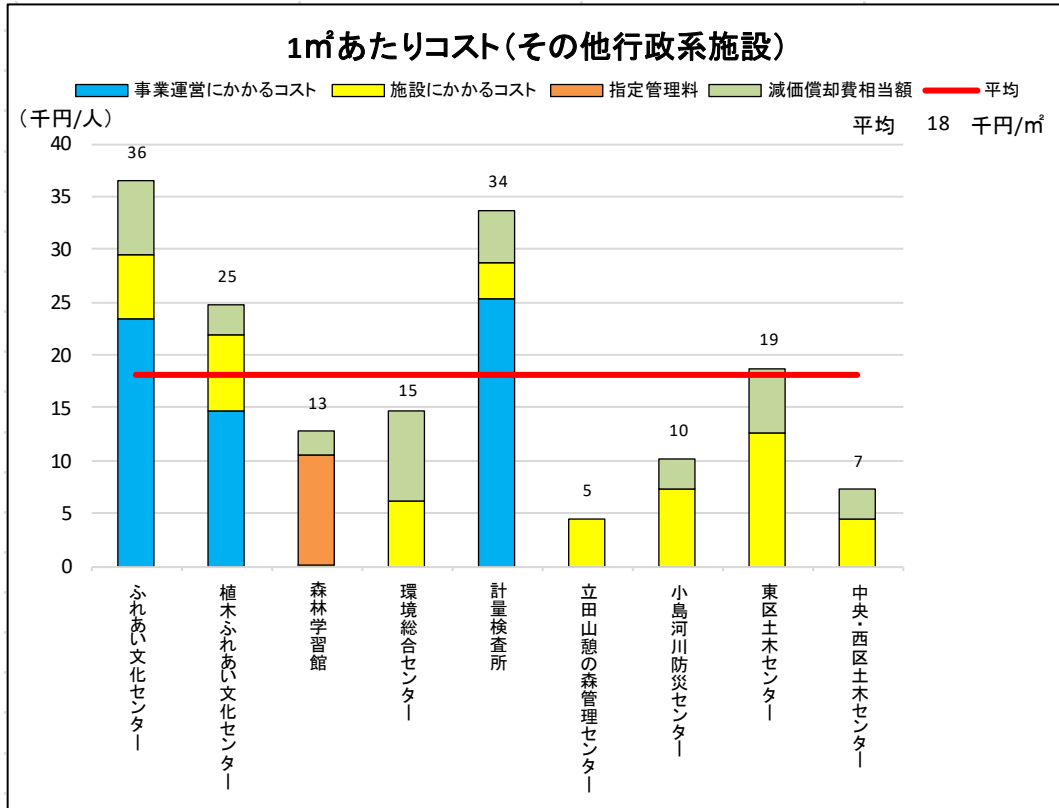


環境総合センター（ホール）

③ 評価・分析

施設別の延床 1 m²あたりコストの平均は、18 千円/m²です。

図表 施設別延床 1 m²あたりコスト (令和 5 年度)



3) 総合管理計画における施設分野別方針

方針 1 資産総量の適正化

- ・単体で設置されている施設については、老朽化の状況を踏まえながら、他施設との統合や機能移転について長期的な視点で検討します。
- ・他の公共施設との機能の重複や市域内での配置状況を踏まえ、老朽化が進んだ際には施設の廃止、跡地の売却等について検討します。
- ・森林学習館については、建替えを行う金峰山少年自然の家への機能集約を図ります。

(23) 行政系施設：消防施設

1) 施設概要

本市の消防庁舎施設は、消防庁舎が 21 施設、消防団機械倉庫が 162 施設、合計 183 施設あり、消防団機械倉庫のうち、集会施設機能を持つ消防コミュニティセンターは 82 施設あります。延床面積は消防庁舎が約 2 万 4 千㎡、消防団機械倉庫が約 7 千㎡（このうち、消防コミュニティセンター（集会機能を保有する施設）が約 4 千 6 百㎡）です。総延床面積は約 3 万㎡で、消防施設全体で市が保有する施設の 1.2%を占めています。

消防庁舎の築年数の状況は、築 31 年以上の施設が 12 施設、築 21 年以上 築 30 年以下が 3 施設、築 20 年以下が 6 施設です。また、消防コミュニティセンターの築年数の状況は、築 31 年以上の施設が 37 施設、築 21 年以上 築 30 年以下が 26 施設、築 20 年以下が 19 施設です。

消防庁舎には、消防・救急関係車両が合計で 127 台配備されていますが、消防コミュニティセンターにも小型可搬ポンプ付積載車が配備されています。

① 施設一覧（令和 6 年 4 月 1 日現在）

消防庁舎

No	名称	所在地	建築年度	築年数	延床面積 (㎡)	消防・救急配備車両数	職員数 (会計年度任用職員含む)	備考
1	市消防局・中央消防署	中央区大江 3 丁目 1 番 3 号	昭和 59 年	40	7,929.01	27	201	
2	南熊本庁舎	中央区南熊本 3 丁目 8 番 25 号	昭和 55 年	44	250.44	2	9	
3	出水出張所	中央区水前寺公園 13 番 40 号	昭和 55 年	44	245.25	3	19	
4	東消防署	東区東町 4 丁目 6 番 17 号	昭和 53 年	46	2,326.17	13	71	
5	託麻出張所	東区下南部 1 丁目 3 番 137 号	平成 9 年	27	419.81	3	19	
6	小山出張所	東区小山 4 丁目 4 番 22 号	平成 6 年	30	409.97	3	19	
7	西消防署	中央区米屋町 1 丁目 12 番地 1	昭和 62 年	37	2,822.19	13	67	
8	池田庁舎	西区池田 2 丁目 4 番 43 号	昭和 63 年	36	322.53	2	9	
9	田崎出張所	西区田崎 2 丁目 2 番 36 号	平成 3 年	33	408.80	4	19	
10	小島出張所	西区小島 8 丁目 10 番 20 号	昭和 56 年	43	251.74	3	19	
11	島崎出張所	西区島崎 2 丁目 17 番 23 号	平成 16 年	20	529.66	3	19	
12	河内出張所	西区河内町野出 1891 番地 1	昭和 59 年	40	368.83	3	19	
13	南消防署	南区平田 2 丁目 13 番 1 号	平成 25 年	11	1,900.89	13	67	
14	川尻出張所	南区南高江 2 丁目 15 番 53 号	昭和 53 年	46	292.82	3	19	
15	飽田天明出張所	南区白石町 385 番地 1	昭和 59 年	40	368.88	3	19	
16	富合出張所	南区富合町田尻 445 番地 5	平成 25 年	11	416.75	3	19	
17	城南出張所	南区城南町さんさん 1 丁目 1 番地 1	平成 27 年	9	454.74	3	19	
18	北消防署	北区四方寄町 514 番地 1	平成 27 年	9	2,012.62	12	67	
19	清水出張所	北区清水亀井町 12 番 22 号	平成 5 年	31	407.82	3	19	
20	楠出張所	北区楠 5 丁目 7 番 60 号	平成 22 年	14	533.40	3	19	
21	植木出張所	北区植木町山本 739 番地 2	平成 12 年	24	1,310.60	5	19	
合 計					23,982.92	127	757	

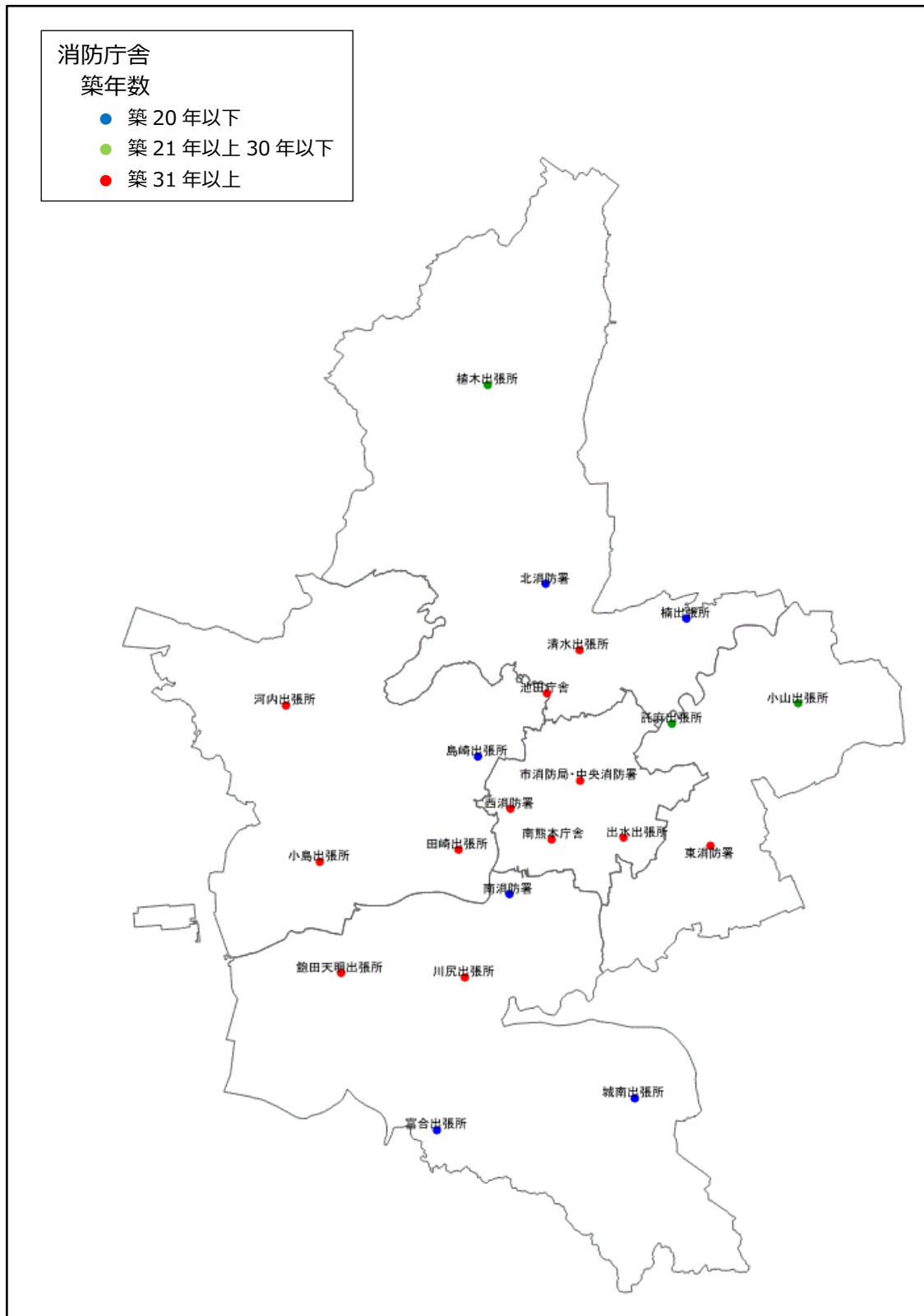
消防コミュニティセンター

No	名称	所在地	建築年度	築年数	延床面積(m ²)
1	消防団第1分団2部(秋津校区)機械倉庫	熊本市東区沼山津2丁目1518-3	平成13年	23	54.67
2	消防団第2分団(若葉校区)機械倉庫	熊本市東区若葉6丁目6-29	平成6年	30	54.67
3	消防団第3分団(泉ヶ丘校区)機械倉庫	熊本市東区水源2丁目1-4	平成3年	33	54.67
4	消防団第4分団(健軍校区)機械倉庫	熊本市東区健軍本町16	平成2年	34	54.67
5	消防団第5分団(尾ノ上校区)機械倉庫	熊本市東区京塚本町1774-7	平成14年	22	54.67
6	消防団第6分団(西原校区)機械倉庫	熊本市東区保田窪本町544-6	平成4年	32	54.66
7	消防団第7分団(帯山校区)機械倉庫	熊本市中央区帯山1丁目2186-3	平成19年	17	56.40
8	消防団第8分団(砂取校区)機械倉庫	熊本市中央区神水本町45-1	平成9年	27	63.50
9	消防団第9分団3部(画図校区)機械倉庫	熊本市東区画図町下無田1695地先	平成4年	32	54.67
10	消防団第10分団(出水校区)機械倉庫	熊本市中央区出水1丁目1-45	令和4年	2	61.03
11	消防団第11分団(白山校区)機械倉庫	熊本市中央区白山2丁目6-6	昭和64年	35	54.67
12	消防団第12分団2部(白川校区)機械倉庫	熊本市中央区九品寺4丁目23-15	平成20年	16	54.68
13	消防団第13分団(大江校区)機械倉庫	熊本市中央区大江6丁目1-11	昭和63年	36	54.67
14	消防団第14分団(託麻原校区)機械倉庫	熊本市中央区渡鹿4丁目617-2	平成6年	30	54.67
15	消防団第15分団(慶徳校区)機械倉庫	熊本市中央区山崎町72	平成10年	26	68.00
16	消防団第16分団(城東校区)機械倉庫	熊本市中央区中央街12-6	平成3年	33	91.20
17	消防団第17分団(碩台校区)機械倉庫	熊本市中央区北千反畑町5-29	平成11年	25	71.40
18	消防団第18分団(壺川校区)機械倉庫	熊本市中央区壺川1丁目322-30	平成5年	31	54.67
19	消防団第20分団2部(池田校区)機械倉庫	熊本市西区池田2丁目666	平成19年	17	54.67
20	消防団第21分団1部(高平台校区)機械倉庫	熊本市北区高平1丁目749-2	昭和64年	35	54.68
21	消防団第22分団2部(黒髪校区)機械倉庫	熊本市中央区黒髪6丁目3972	平成4年	32	54.66
22	消防団第23分団(清水校区)機械倉庫	熊本市北区兎谷1丁目617-1	平成16年	20	54.67
23	消防団第24分団(城北校区)機械倉庫	熊本市北区清水新地2丁目619-1	平成17年	19	54.67
24	消防団第25分団2部(龍田校区)機械倉庫	熊本市北区龍田7丁目38-9	平成2年	34	54.67
25	消防団第26分団1部(託麻北校区)機械倉庫	熊本市東区石原2丁目459-2	平成7年	29	64.13
26	消防団第27分団(託麻西校区)機械倉庫	熊本市東区御領2丁目516-3	平成16年	20	54.67
27	消防団第28分団1部(託麻東校区)機械倉庫	熊本市東区戸島5丁目3984-4	平成13年	23	54.67
28	消防団第29分団1部(御幸校区)機械倉庫	熊本市南区御幸笛田6丁目2056-2	昭和63年	36	54.67
29	消防団第30分団(田迎校区)機械倉庫	熊本市南区田迎3丁目115-4	平成12年	24	71.40
30	消防団第31分団2部(春竹校区)機械倉庫	熊本市中央区南熊本1丁目3-3	昭和63年	36	54.67
31	消防団第32分団(本荘校区)機械倉庫	熊本市中央区本荘4丁目2-1	昭和62年	37	54.67
32	消防団第33分団1部(向山校区)機械倉庫	熊本市中央区本山4丁目352	平成8年	28	54.68
33	消防団第34分団2部(白坪校区)機械倉庫	熊本市西区蓮台寺5丁目674-1	平成8年	28	54.67
34	消防団第35分団(古町校区)機械倉庫	熊本市西区二本木2丁目36-15	昭和64年	35	54.67
35	消防団第36分団(春日校区)機械倉庫	熊本市西区春日5丁目2014	平成22年	14	57.11
36	消防団第37分団(五福校区)機械倉庫	熊本市中央区細工町2丁目32-2	令和3年	3	64.20
37	消防団第38分団(一新校区)機械倉庫	熊本市中央区新町1丁目10-85	平成9年	27	65.47
38	消防団第39分団(城西校区)機械倉庫	熊本市西区島崎5丁目404	平成20年	16	54.30
39	消防団第40分団1部(池上校区)機械倉庫	熊本市西区谷尾崎町439-2	平成5年	31	54.67
40	消防団第41分団(高橋校区)機械倉庫	熊本市西区高橋町1丁目88	昭和64年	35	54.67
41	消防団第42分団3部(城山校区)機械倉庫	熊本市西区城山半田4丁目423-1他2筆	平成8年	28	54.67

No	名 称	所 在 地	建 築 年 度	築 年 数	延床面積(m ²)
42	消防団第 43 分団(松尾東校区)機械倉庫	熊本市西区上松尾町 2847-1	平成 2 年	34	57.70
43	消防団第 44 分団 1 部(松尾西校区)機械倉庫	熊本市西区西松尾町 3873-1 他 1 筆	平成 4 年	32	54.67
44	消防団第 45 分団(松尾北校区)機械倉庫	熊本市西区松尾町平山 932	平成 6 年	30	54.27
45	消防団第 46 分団 3 部(小島校区)機械倉庫	熊本市西区小島下町字高古閑 4212	平成 3 年	33	56.30
46	消防団第 47 分団 4 部(中島校区)機械倉庫	熊本市西区沖新町字下塘 3996-4	昭和 62 年	37	54.67
47	消防団第 48 分団 1 部(日吉校区)機械倉庫	熊本市南区日吉 2 丁目 1140	平成 30 年	6	57.10
48	消防団第 49 分団 1 部(力合校区)機械倉庫	熊本市南区島町 5 丁目 1110-4	昭和 63 年	36	54.67
49	消防団第 50 分団 1 部(川尻校区)機械倉庫	熊本市南区川尻 4 丁目 764	平成 5 年	31	54.67
50	消防団第 51 分団(楠校区)機械倉庫	熊本市北区楠 5 丁目 1-5	平成 18 年	18	54.67
51	消防団第 52 分団(東町校区)機械倉庫	熊本市東区佐土原 3 丁目 3503-2	平成 15 年	21	54.67
52	消防団第 53 分団(桜木校区)機械倉庫	熊本市東区桜木 2 丁目 4-13	平成 18 年	18	52.04
53	消防団第 54 分団(麻生田校区)機械倉庫	熊本市北区麻生田 2 丁目 1164	平成 8 年	28	54.67
54	消防団第 55 分団(月出校区)機械倉庫	熊本市東区山ノ内 2 丁目 3024-6	平成 23 年	13	54.14
55	消防団第 56 分団(武蔵校区)機械倉庫	熊本市北区武蔵ヶ丘 3 丁目 1812-42	平成 15 年	21	54.67
56	消防団第 57 分団(田迎南校区)機械倉庫	熊本市南区良町 2 丁目 1181-1	平成 14 年	22	54.67
57	消防団第 58 分団(弓削校区)機械倉庫	熊本市北区龍田 6 丁目 1002	平成 14 年	22	54.67
58	消防団第 59 分団(託麻南校区)機械倉庫	熊本市東区長嶺東 4 丁目 1156-3	平成 2 年	34	54.67
59	消防団第 60 分団(城南校区)機械倉庫	熊本市南区南高江 1 丁目 762-2	平成 15 年	21	54.67
60	消防団第 61 分団(出水南校区)機械倉庫	熊本市中央区出水 7 丁目 300-21	昭和 62 年	37	48.60
61	消防団第 62 分団 3 部(飽田東校区)機械倉庫	熊本市南区浜口町字中才蓮 76-8	平成 24 年	12	57.10
62	消防団第 63 分団 2 部(飽田南校区)機械倉庫	熊本市南区護藤町字小藤 1141-2	平成 5 年	31	54.67
63	消防団第 64 分団(飽田西校区)機械倉庫	熊本市南区畠口町北屋敷 64-1	平成 12 年	24	54.67
64	消防団第 65 分団 1 部(中緑校区)機械倉庫	熊本市南区中無田御供田 734-2	昭和 64 年	35	49.20
65	消防団第 65 分団 2 部(中緑校区)機械倉庫	熊本市南区美登里町北ノ内 724-2	昭和 64 年	35	49.20
66	消防団第 66 分団 1 部(錢塘校区)機械倉庫	熊本市南区錢塘町西本田 1301-2	昭和 64 年	35	49.20
67	消防団第 66 分団 2 部(錢塘校区)機械倉庫	熊本市南区内田町三反田 2213-3	昭和 64 年	35	49.20
68	消防団第 66 分団 3 部(錢塘校区)機械倉庫	熊本市南区内田町西 892-2	昭和 64 年	35	49.20
69	消防団第 67 分団 1 部(奥古閑校区)機械倉庫	熊本市南区奥古閑町五町田 1902-7	昭和 64 年	35	49.20
70	消防団第 67 分団 2 部(奥古閑校区)機械倉庫	熊本市南区奥古閑町字永開 4328	昭和 64 年	35	49.20
71	消防団第 67 分団 3 部(奥古閑校区)機械倉庫	熊本市南区海路口町学科七番割 2441-2	昭和 64 年	35	50.37
72	消防団第 67 分団 4 部(奥古閑校区)機械倉庫	熊本市南区海路口浦田一番割 3299-2 他 5 筆	昭和 64 年	35	49.20
73	消防団第 69 分団 1 部(川口校区)機械倉庫	熊本市南区川口町古堤 4538-24	昭和 64 年	35	49.20
74	消防団第 69 分団 2 部(川口校区)機械倉庫	熊本市南区川口町字前 1017-5	昭和 64 年	35	49.20
75	消防団第 70 分団 1 部(河内校区)機械倉庫	熊本市西区河内町船津 2069-2	平成 12 年	24	54.67
76	消防団第 71 分団 3 部(芳野校区)機械倉庫	熊本市西区河内町東門寺字外鶴 494-1	平成 6 年	30	54.68
77	消防団第 72 分団 4 部(川上校区)機械倉庫	熊本市北区鹿子木町塔ノ本 53-1	平成 21 年	15	57.11
78	消防団第 73 分団 2 部(北部東校区)機械倉庫	熊本市北区鶴羽田 5 丁目 918-2	平成 13 年	23	54.67
79	消防団第 74 分団 1 部(西里校区)機械倉庫	熊本市北区下硯川 1 丁目 1450-9	平成 7 年	29	54.68
80	消防団第 78 分団(豊田校区)機械倉庫	熊本市南区城南町塚原 76-3	平成 26 年	10	57.10
81	消防団第 83 分団(田原校区)機械倉庫	熊本市北区植木町鞍掛 1291-1	令和 3 年	3	59.22
82	消防団第 86 分団 4 部(山本校区)機械倉庫	熊本市北区植木町清水字松ノ本 567-1	平成 25 年	11	57.10
合 計					4567.78

②配置状況

図表 施設配置図：全体（令和6年4月1日現在）



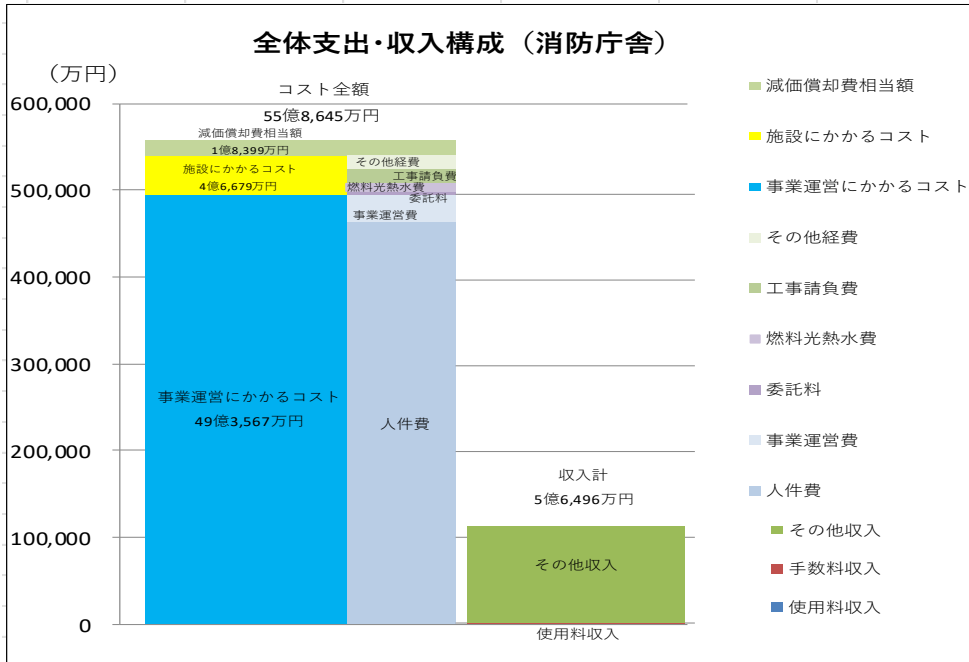
消防庁舎は、市内に 21 施設設置されています。

2) 実態把握

①コスト状況

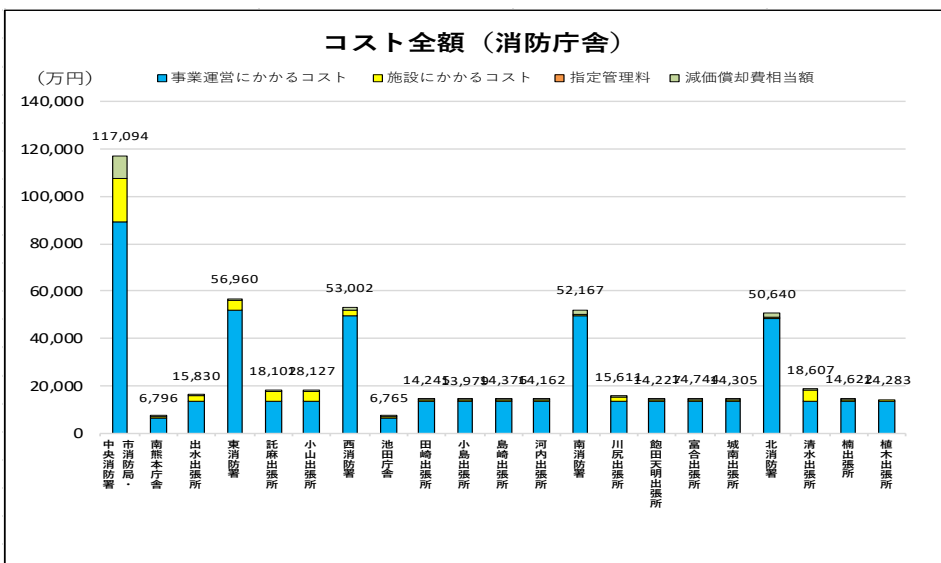
年間トータルコストは 55 億 8,645 万円です。このうち、減価償却費相当額は 1 億 8,399 万円 (3%) で、維持管理にかかるコストが 4 億 6,679 万円 (8%)、事業運営にかかるコストが 49 億 3,567 万円 (88%) となっています。

図表 全施設トータルコスト (令和 5 年度)



施設別コストは、市消防局庁舎が約 11 億 7,094 万円で最も高く、全体の 20% を占めています。続いて東消防署、西消防署、南消防署、北消防署がそれぞれ 5 億 6,960 万円、5 億 3,002 万円、5 億 2,167 万円、5 億 640 万円となっています。

図表 施設別コスト一覧 (令和 5 年度)



※消防コミュニティセンターについては、運営交付金により各消防団で維持管理が行われています。

②運営状況

消防関係出動状況について

令和5年 出動状況

種別	件数	出場車両台数(台)		
		総数	消防関連(消防・警戒・救助)車両	救急車
火災	183	906	906	
警戒	653	2,393	2,393	
救急	45,926	45,926		45,926
救助	371	1,614	1,221	393
計	47,133	50,839	4,520	46,319

3) 総合管理計画における施設分野別方針

方針
1

資産総量の適正化

- ・消防署及び各出張所については、平成28年度(2016年度)から新たな署所体制がスタートしたことから、実際の運営状況を検証しながら、長期的な視点で効率的かつ効果的な配置について検討を進めます。
 - ・特に西消防署の西区内への移転については、あらゆる災害から市民の生命財産を保護するため、出張所等の再編とあわせて検討することとし、全市的な視点で計画的に取り組んでいきます。
- (あり方検討会での西消防署の西区内への移転方針、小島出張所浸水想定区域からの移転方針決定に伴い、西消防署は田崎出張所と統合するなど、基本計画等から資産総量の適正化に向けて取り組み、移転後の施設利活用についても検討していくこととします。)

方針
2

施設の長寿命化の推進

- ・消防署や出張所はもとより、消防コミュニティセンターや機械倉庫についても、不具合の改善に努め、安全に長く使用できるよう、日常のメンテナンスに努めます。

4) 参考：消防広域化について

①熊本市消防局の概要

熊本市消防局は、九州のほぼ中央に位置し、熊本市だけでなく、消防事務を受託している益城町及び西原村を管轄しています。

管轄人口約 77 万人、管轄面積約 533k m²に、1 本部、6 消防署、15 出張所、2 庁舎を配置し、地域住民の安全・安心の確保に努めています。

②広域化に至る経緯

平成 18 年 6 月の消防組織法の一部改正に基づき、熊本県は平成 20 年 5 月に、県内を城北、中央、城南、天草の 4 つのブロックに分けて広域化を目指すとした「熊本県消防広域化推進計画」を策定しました。

この計画を受け、熊本市消防局（熊本市）、高遊原南消防本部（益城町、西原村）など 4 つの消防本部から構成された中央ブロックは、平成 21 年 11 月に「中央ブロック消防広域化協議会」を設置し、広域化の効果や財政シミュレーションなど、広域化に向けた様々な検討を行いました。その結果、平成 25 年 3 月の第 10 回協議会において、益城町、西原村の熊本市への事務委託方式による広域化について最終合意し、平成 26 年 4 月 1 日から広域化を開始しました。

(24) 供給処理施設

1) 施設概要

本市の供給処理施設は、8 施設あります。総延床面積は約 5 万 2 千㎡で、市が保有する施設の 2.0% を占めています。

築年数の状況は、築 31 年以上の施設が 3 施設、築 21 年以上 築 30 年以下が 1 施設、築 20 年以下が 4 施設です。

① 施設一覧（令和 6 年 4 月 1 日現在）

No	名 称	所 在 地	建 築 年 度	築 年 数	延 床 面 積 (㎡)	備 考
1	西部環境工場	西區城山薬師 2 丁目 12 番 1 号	平成 27 年	9	12,723.52	一般廃棄物処理施設 処理能力:140(t/日)×2 炉
2	東部環境工場	東區戸島町 2570 番地	平成 6 年	30	24,977.48	一般廃棄物処理施設 処理能力:300(t/日)×2 炉
3	扇田環境センター	北區釜尾町 439 番地 2	昭和 58 年	41	3,877.92	廃棄物埋立処分場
4	西部クリーンセンター	西區城山半田 2 丁目 1 番 1 号	昭和 63 年	36	2,341.97	
5	東部クリーンセンター	東區戸島西 7 丁目 3 番 1 号	昭和 61 年	33	1,635.73	
6	戸島ふれあい広場管理棟	東區戸島町 1489 番地	平成 25 年	11	272.36	旧埋立処分場
7	扇田ふれあい広場管理棟	北區釜尾町 811 番地	平成 25 年	11	191.69	旧埋立処分場
8	東部堆肥センター	東區戸島町 585 番 1	令和元年	5	6137.00	
合 計					52,157.67	

※ 北部クリーンセンターはクリーンセンター再編に伴い、令和 4 年度末をもって廃止しました。



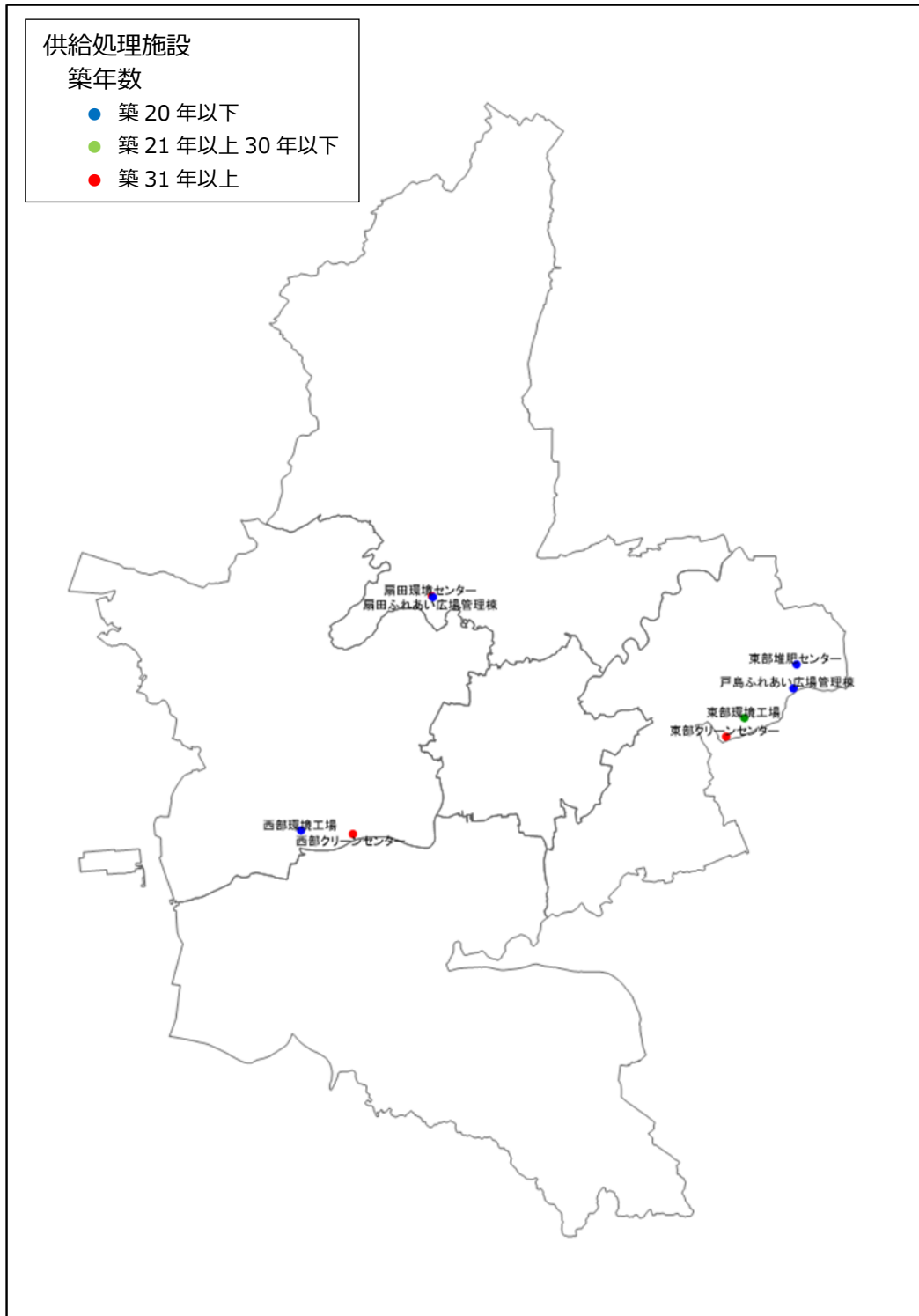
東部堆肥センター



東部環境工場

② 配置状況

図表 施設配置図：全体（令和6年4月1日現在）

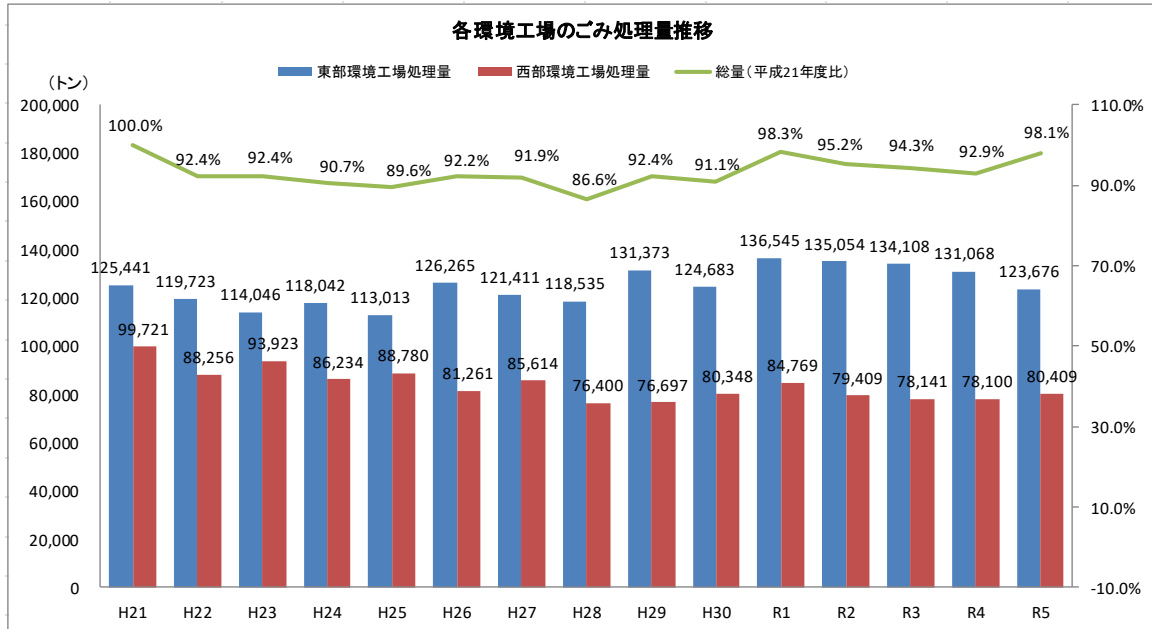


供給処理施設は市内に8施設整備されています。

③ごみ処理の状況

燃やすごみは、東部環境工場と西部環境工場で焼却処理を行っており、平成 21 年度のごみ処理量を 100%とすると、平成 22 年度以降は概ね 90%台で推移しています。

図表 各環境工場のごみ処理量推移



- ・プラスチック製容器包装を平成 22 年より再資源化に移行したことにより焼却量は大幅に減少しています。
- ・平成 26 年度から、城南地区の燃やすごみは東部環境工場にて、富合地区の燃やすごみは西部環境工場にて処理しています。
- ・令和元年度から、植木地区の燃やすごみは東部環境工場にて処理しています。
- ・災害ごみは集計から除いています。

④し尿処理の状況

し尿の受け入れは、下記の施設で行っています。

図表 処理施設別し尿処理量推移

(単位: k L)

処理施設	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
秋津浄化センター					
東部浄化センター	15,706.9	14,419.1	15,092.3	15,523.0	14,657.6
中部浄化センター	28,145.5	27,964.8	27,192.2	25,696.6	25,213.0
宇城広域連合浄化センター					
山鹿衛生処理センター	16,643.2	16,494.7	16,215.3	16,229.2	16,173.3
計	60,495.8	58,878.7	58,499.8	57,448.9	56,043.9

※宇城広域連合浄化センターで受け入れていた旧富合町と旧城南町のし尿については、平成 26 年度から、秋津浄化センター及び中部浄化センターで受け入れを行い、熊本地震で秋津浄化センターが被災した後は東部浄化センターで受け入れ、処理しています。

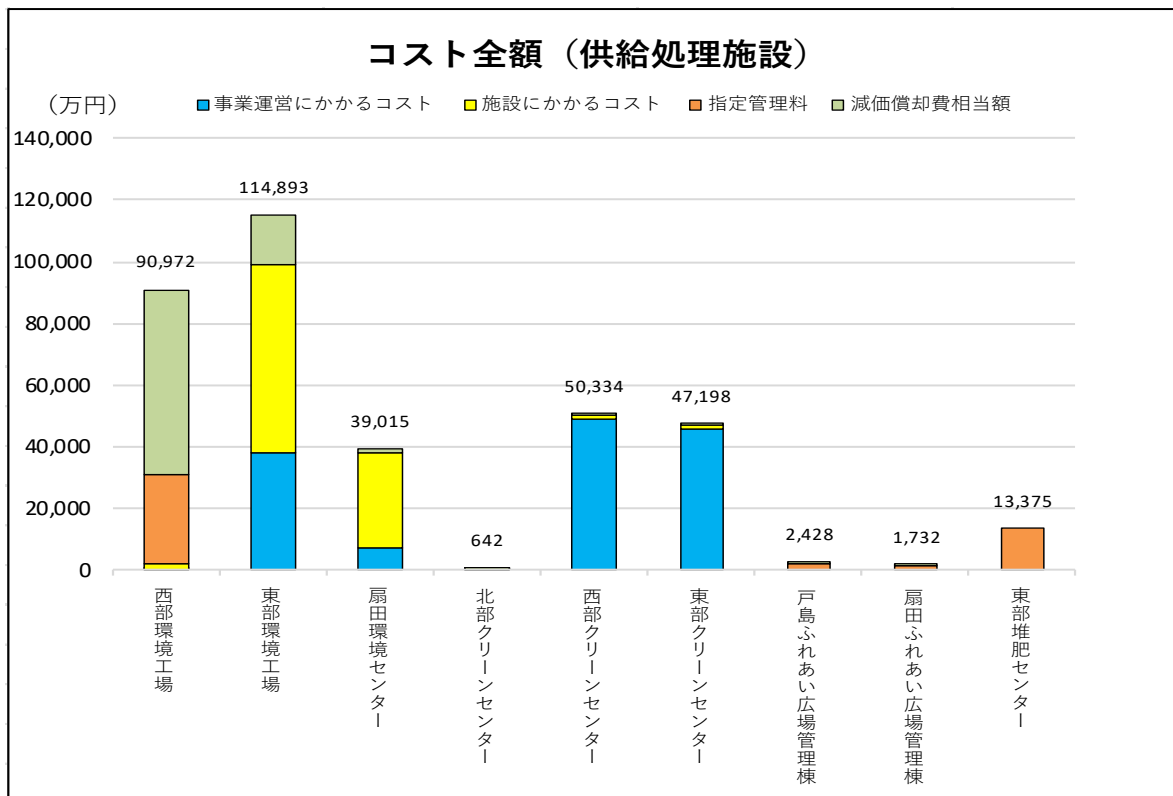
2) 実態把握

①コスト状況（令和5年度）

年間トータルコストは、36億589万円です。このうち、減価償却相当額は7億9,249万円（22%）で、指定管理委託費は、4億5,612万円（13%）で、施設にかかるコストは9億4,642万円（26%）で、事業運営にかかるコストは14億1,085万円（39%）となっています。

施設別では、東部環境工場が11億4,893万円で最も高く、全体の約32%を占めています。続いて西部環境工場が9億972万円です。

図表 施設別コスト一覧（令和5年度）



※中部浄化センターでも、し尿処理を行っています。企業会計施設であるため、インフラ施設として第3章の中で取り扱っています。

※北部クリーンセンターは、令和5年4月1日から施設を廃止しました。

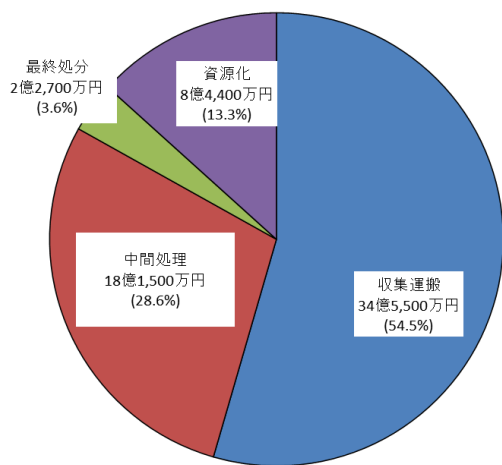
図表 家庭ごみ処理経費の内訳（令和5年度実績）

種別	金額	単位	備考
収集運搬	3,455	百万円	クリーンセンターの運転管理費及び収集運搬業務委託料等
中間処理	1,815	百万円	環境工場の運転管理費等
最終処分	227	百万円	最終処分場の運転管理費等
資源化	844	百万円	資源化処理業務の委託料等
合計	6,341	百万円	
一人当たり処理コスト	8,702	円/人	収集人口 728,677 人
一トン当たり処理コスト	43,459	円/トン	家庭ごみ処理量 145,909 トン

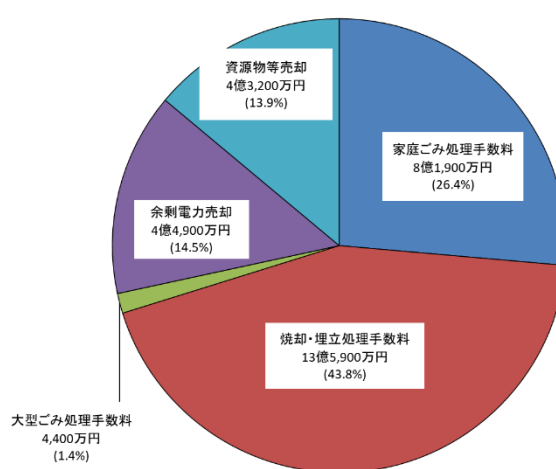
図表 処理手数料等収入の内訳（令和5年度実績）

種別	金額	単位	備考
家庭ごみ処理手数料	819	百万円	
焼却・埋立処理手数料	1,359	百万円	
大型ごみ処理手数料	44	百万円	
余剰電力売却	449	百万円	東部環境工場：39,460(kWh) 西部環境工場：30,912(kWh)
資源物等売却	432	百万円	
合計	3,103	百万円	

家庭ごみ処理経費の内訳



処理手数料等収入の内訳



3) 既存計画の概要

①環境工場の更新等について

○これまでの経緯

・施設設置経過

都市ごみがライフスタイルの変化等とともに多様化、増加しつつあるなか、昭和 61 年に竣工した西部環境工場（450 t / 日）と平成 6 年 3 月に竣工した東部環境工場（600 t / 日）の両工場（合計処理能力 1,050 t / 日）で可燃ごみの全量焼却体制を維持してきました。

東部環境工場は、法令の新たな規制に対する適合を図るため平成 12・13 年度で飛灰処理設備改修工事を実施し、老朽化対策として平成 19 年度から平成 22 年度までの計画で基幹的施設整備を実施しました。

老朽化が著しい西部環境工場は、代替施設の整備を進め、平成 23 年度に事業用地の取得、代替施設の整備・運営を公設民営（以下 DBO）方式で実施する民間事業者の選定を行い、平成 24 年度に建設工事に着手し、平成 28 年 3 月より稼動を開始しました。

新施設の処理規模は、これまでのごみ減量化推進により市全体のごみ排出量が減少したため、450 t / 日から 280 t / 日に縮小しました。

東部、西部両環境工場は、ごみ焼却余熱を利用して発電を行う発電所であり、合計 16,480 kW（東部：10,500 kW、西部：5,980 kW）の発電能力を持ち、場内、三山荘、東部交流センター、西区役所及び西部交流センターの市関連施設に電力を供給し、余剰電力は電力会社に売却しています。

さらに、余熱の用途として、西部環境工場は西部交流センター及び周辺農業用ハウスに加温用温水を供給し、東部環境工場は健康増進施設「三山荘」及び「東部交流センター」に温水を供給しています。

・施設整備・運営方法の経過

これまで環境工場の建設は土木、建築、建築設備、プラント設備の各工事種別に分けて一般競争入札により工事発注を行い、運営も直営で行ってきました。一般廃棄物処理施設の維持管理コストは経年ごとに増加する傾向があり、長期的な運営計画の中でのコストダウンが必要となってきました。

このため、昭和 61 年の竣工後、30 年を経過し老朽化が進んだ西部環境工場の代替施設整備については、市が資金調達を行い、民間事業者が設計から建設・運営・維持管理を一括して行う DBO 方式を採用しました。

DBO 方式により、本施設を整備し、施設の完成後約 20 年間にわたって運営することで、一般廃棄物処理施設の有効かつ効率的な整備と民間ノウハウを活かした長期間にわたる良好な運営を図ることが期待されます。但し、当初の運営委託期間は 20 年としていますが、適切な維持管理を実施することで、施設の運用は 35 年間で予定しています。

本事業の契約時の事業総額は 166 億 9500 万円（施設整備費 112 億 9,800 万円、運営費 53 億 9,700 万円）となっています。市が自ら実施する場合と落札者の提案に基づき DBO 方式で実施する場合を比較すると、後者の場合、事業期間を通じた市の財政負担額は、28.3%（現在価値換算後）縮減することができます。

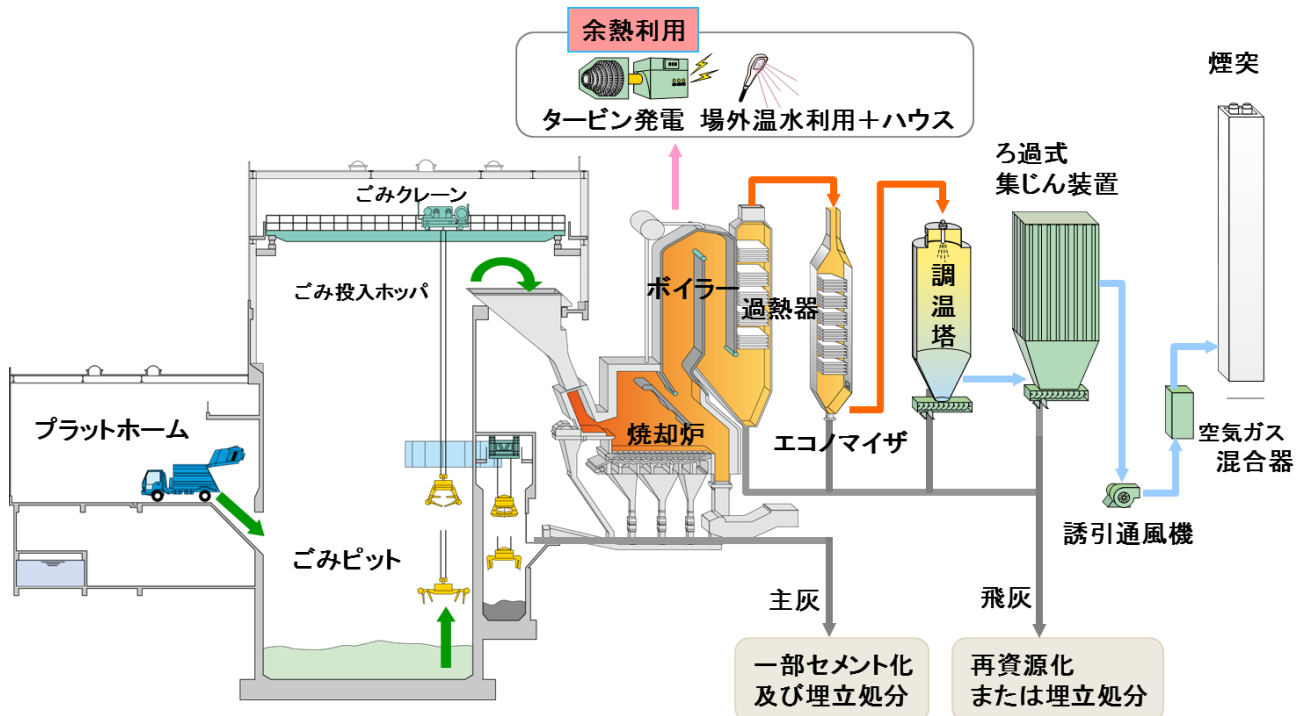
○今後の対応

東部環境工場は、基幹整備は実施しましたが、設置後 29 年が経過しています。環境工場等の一般廃棄物処理施設は、一般的な耐用年数は 30 年とされていますが、施設の延命化を目的として、令和 2 年度から令和 3 年度にかけて長寿命化総合計画を策定しました。本計画に基づき、令和 4 年度から令和 8 年度にかけて機能維持工事を実施する計画としています。

東部環境工場代替施設の検討の際には、西部環境工場と同様に民間資金・ノウハウを活用した DBO 方式等の効率的な整備・運営手法の検討が必要です。

西部環境工場は、民間事業者による運営が開始され、長寿命化計画に基づいて維持管理が行われます。但し、その運営や維持管理手法には検証が必要であり、その検証を行える技術職員の育成も必要です。

②環境工場のごみ処理フロー



4) 総合管理計画における施設分野別方針

方針
1

資産総量の適正化

- ・ 東部環境工場においては、熊本連携中枢都市圏ビジョンに基づき、近隣自治体からの可燃ごみの受け入れを検討するとともに、必要な設備等の改修を計画的に実施していきます（近隣自治体からの可燃ごみの受け入れは、令和7年度（2025年度）から実施します）。
- ・ 建替えに伴い用途廃止された旧西部環境工場については、解体に多額の費用を要するため、国庫補助の活用も検討しながら早期の解体に取り組みます。
- ・ クリーンセンター等については、収集体制の見直しや民間委託の状況を踏まえ、必要性も含めて今後の対応を検討します。

方針
2

施設の長寿命化の推進

- ・ 環境工場については、躯体のみならず、多数の設備を有していることから、計画的なメンテナンスと改修により、長寿命化を図ります。

方針
3

施設運営に要する総コストの削減

- ・ 環境工場については、施設の改修や更新にあわせて、燃料制御の改善や最適化、省電力機器の採用などによりエネルギーコストの効率化を図ります。
- ・ 熊本地震で被災した秋津浄化センターについては、平成28年度（2016年度）末に用途廃止し、敷地の一部に災害公営住宅を新設しました。引き続き、残りの敷地の活用について検討を行います。

(25) その他の施設

1) 施設概要

本市のその他の施設は、11 施設あります。総延床面積は約 5 万 7 百㎡で、市が保有する施設の 2.0%を占めています。

築年数の状況は、築 31 年以上の施設が 5 施設、築 21 年以上 築 30 年以下が 2 施設、築 20 年以下が 4 施設です。

①施設一覧（令和 6 年 4 月 1 日現在）

No	名 称	所 在 地	建築年度	築年数	延床面積 (㎡)	運営時間	休館日
1	辛島公園地下駐車場	中央区辛島町 1 番地下 1 号	平成 4 年	32	20,516.47	24 時間 ※2	無休
2	辛島公園地下通路	中央区辛島町 1 番地下 1 号	平成 4 年	32	1,314.15	7:00～25:00	無休
3	熊本市役所駐車場 ※1	中央区下通 1 丁目 1 番 8 号	昭和 54 年	45	8,001.20	24 時間	無休
4	武蔵塚駅前自転車駐車場	北区武蔵ヶ丘 6 丁目 1530 番地 2	平成 6 年	30	1,638.38	5:15～24:00	1 月 1 日-3 日
5	熊本市斎場	東区戸島町 796 番地	平成 11 年	25	4,970.33	8:30～17:15	1 月 1 日
6	植木火葬場	北区植木町滴水 628 番地 1	昭和 56 年	43	205.19	8:30～17:15	1 月 1 日
7	動物愛護センター	東区小山 2 丁目 11 番 1 号	平成 25 年	11	1,099.85	8:30～17:15	土曜日・日曜日・ 祝日・年末年始
8	東部交流センター	東区戸島町 2588 番地 1	平成 19 年	17	1,088.77	9:00～22:00	火曜日(祝日に当た るときは次の平日)・ 年末年始
9	三山荘	東区戸島町 2573 番地	平成 2 年	34	992.62	10:00～16:30	月曜日・年末年始
10	西部交流センター	西区小島 2 丁目 7 番 50 号	平成 29 年	7	1,879.49	9:00～22:00	水曜日(祝日に当た るときは次の平日)・ 年末年始
11	花畑広場	中央区花畑町 7 番 6 号	令和 3 年	3	8,975.97	9:00～21:00	
合 計					50,682.42		

※ 1 市役所駐車場は、民間企業との区分所有施設であり、上記面積については、熊本市管理部分のみの床面積（民間企業管理部分は、地上 1 階・地下 1 階部分（床面積 3,041.72 ㎡））

※ 2 駐輪場の入場・出場できる時間は、7：00～25：00



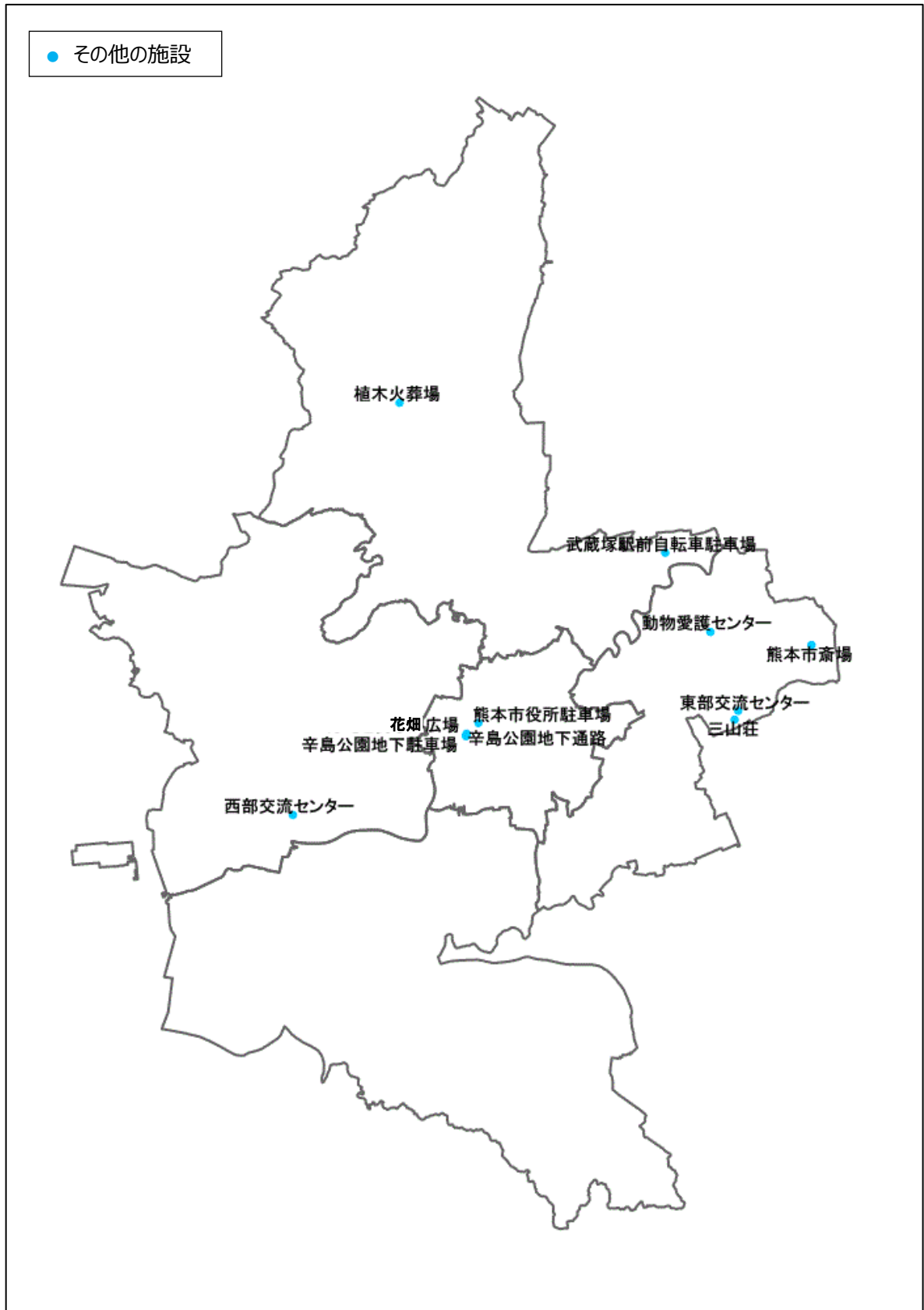
熊本市斎場



西部交流センター

②配置状況

図表 施設配置図：全体（令和6年4月1日現在）



2) 実態把握

①コスト状況（令和5年度実績）

年間トータルコストは、10億2,959万円です。このうち、事業運営にかかるコストは1億2,024万円（12%）で、維持管理にかかるコストは2億947万円（20%）で、指定管理委託費は3億4,551万円（34%）で、減価償却費は3億5,437万円（34%）となっています。

施設別では、熊本市斎場の2億7,186万円が最も高く、次いで辛島公園地下駐車場の2億5,720万円、動物愛護センターの1億8,657万円となっています。

図表 施設コスト一覧（令和5年度）

No	施設名	支出（円）				支出計	収入計（円）
		事業運営費	維持管理費	指定管理費	減価償却費		
1	辛島公園地下駐車場	—	1,854,857	—	255,344,954	257,199,811	—
2	辛島公園地下通路	—	—	—	—	—	—
3	熊本市役所駐車場	—	40,833,405	—	—	40,833,405	64,582,550
4	武蔵塚駅前自転車駐車場	—	—	20,099,640	8,748,302	28,847,942	—
5	熊本市斎場	—	71,414,658	159,476,476	40,972,725	271,863,859	70,881,174
6	植木火葬場	—	9,522,970	—	594,869	10,117,839	2,397,000
7	動物愛護センター	120,239,673	57,268,516	—	9,059,583	186,567,772	36,877,140
8	東部交流センター	—	435,612	32,340,000	7,365,860	40,141,472	4,979,624
9	三山荘	—	183,788	15,686,000	9,533,160	25,402,948	1,272,750
10	西部交流センター	—	27,952,535	51,572,400	22,749,814	102,274,749	12,926,788
11	花畑広場	—	—	66,335,301	—	66,335,301	48,130,700
合計		120,239,673	209,466,341	345,509,817	354,369,267	1,029,585,098	242,047,726

図表 施設別の利用1台あたりコスト（令和5年度）

施設名	年間利用台数（台）	支出計（円）	1台あたり支出（円）	収入計（円）	1台あたり収入（円）
辛島公園地下駐車場	165,248	257,199,811	1,556	—	—
熊本市役所駐車場	323,298	40,833,405	119	64,582,550	200
武蔵塚駅前自転車駐車場	133,513	28,847,942	216	—	—

3) 各施設の利用状況等

①駐車場の利用状況等

市営駐車場利用台数（単位：台）

	R元	R2	R3	R4	R5
辛島公園地下駐車場	236,316	163,901	140,951	127,540	165,248
熊本市役所駐車場	363,356	308,934	313,307	342,153	323,298
計	599,672	472,835	454,258	469,693	507,516

市営駐車場使用料収入（単位：千円）

	R元	R2	R3	R4	R5
辛島公園地下駐車場	-	-	-	-	-
熊本市役所駐車場	71,877	55,607	54,377	64,531	64,583
計	71,877	55,607	54,377	64,531	64,583

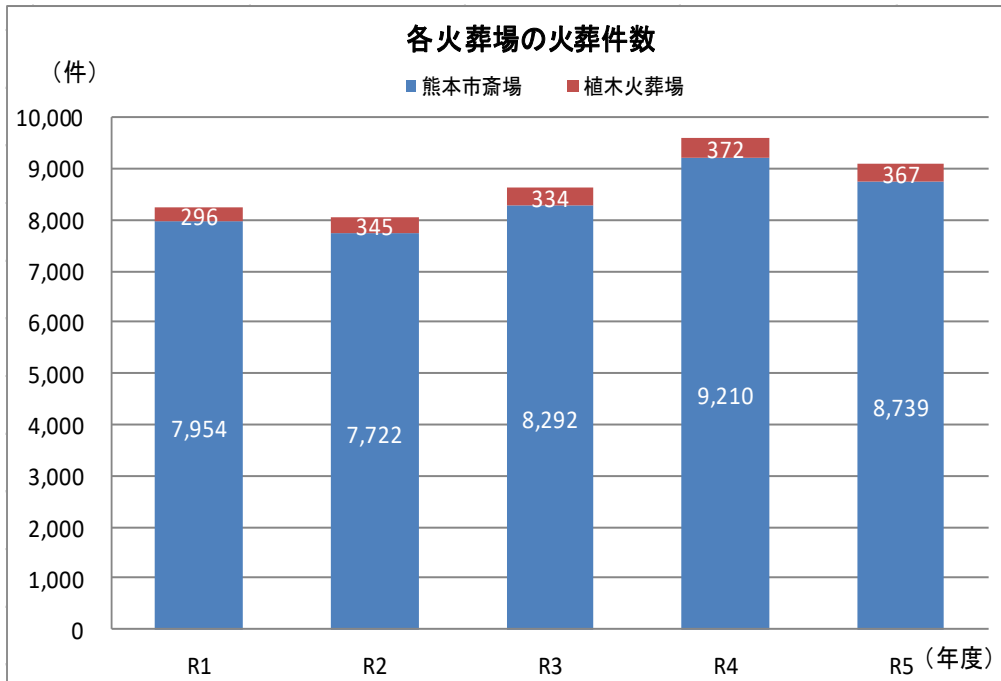
辛島公園地下駐車場特別会計決算額（単位：千円）

		H26	H27	H28	H29	H30
歳入		165,879	173,824	173,455	129,776	173,455
		43,200	0	0	56,110	0
		938	890	3,694	12,591	3,694
		118	243	1,100	71	1,100
計		210,135	174,957	178,249	198,548	178,249
歳出		166,318	171,263	182,858	242,712	182,858
		42,927	-	-	65	-
		209,245	171,263	182,858	242,777	182,858
実質収支額		890	3,694	△4,609	△44,229	△130,500

※辛島公園地下駐車場特別会計は、平成30年度末で廃止

②火葬場の利用状況

図表：各火葬場の火葬件数



③動物愛護センターの利用状況

図表：動物愛護センターにおける犬の登録・予防接種・捕獲処分状況（単位：頭）

	R元	R2	R3	R4	R5
登録総数	31,334	31,959	32,490	32,436	31,858
予防接種	21,971	20,002	21,147	23,601	23,316
捕獲保護	205	151	138	119	89
不要犬引取り	9	8	3	8	6
計	214	159	141	127	95
返還	147	115	108	95	67
譲渡	41	51	37	16	20
処分/死亡	21	2	3	7	0
計	209	168	148	118	87

4) 総合管理計画における施設分野別方針

方針
2

施設の長寿命化の推進

- ・各施設の設置目的に応じて、利用状況や必要性について検討し、今後の方向性を決定します。
- ・設備を有する火葬場や動物愛護センターについては、適切なメンテナンスによって、施設の長寿命化を図ります。
- ・辛島公園地下駐車場は、建物及び設備の老朽化が著しいことから、令和2年度（2020年度）から長寿命化工事に着手しています。引き続き、計画的な保全に取り組みます。

方針
3

施設運営に要する総コストの削減

- ・建替え後の植木火葬場については、指定管理者制度の導入など、管理手法の見直しを検討します。